

MITSUBISHI

三菱液晶ディスプレイ

Diamondcrysta WIDE

RDT204WM シリーズ (AE755)

取扱説明書



- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。特に「安全のために必ず守ること」は、液晶ディスプレイをご使用前に必ず読んで正しくお使いください。
- 保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。
- 「セットアップガイド」は「保証書」・「ユーティリティディスク」と共に大切に保管してください。
- 必ず、転倒・落下防止処置を実施してください。→P6,14,42頁参照
- この取扱説明書内のURLはクリックするとWebサイトへリンクします。

製品登録のご案内

三菱電機では、Webサイトでのアンケートにお答えいただくとお客様に役立つ各種サービスをウェブサイトにて利用できる「製品登録サービス」を実施しております。詳しくはこちらをご覧ください。

www.MitsubishiElectric.co.jp/mypage

P2 もくじ

P3 ご使用の前に

P5 安全上の注意

P10 各部のはたらき

P12 使用の準備

P25 機能

P34 困ったとき

P40 付録

インターネットホームページ：www.MitsubishiElectric.co.jp/display

INTERNET INFORMATION & DOWNLOADS SERVICE

【個人のお客様】PCリサイクルマーク申込のご案内
ご注意：法人でご購入いただいた製品は無償提供の対象外です。

個人でディスプレイをご購入いただいたお客様には、無償で「PCリサイクルマーク」を提供しております。ご購入後、お早めに下記のリサイクル窓口ホームページからお申し込みください。（画面の [PCリサイクルマーク申込](#) からお入りください。）

www.pc-eco.jp

ご使用の前に

ご使用の前に	3
何ができるの？	3
付属品の確認	4
本書の見かた	4

安全上の注意

安全のために必ずお守りください	5
警告・注意	5
使用上のお願い	8
ディスプレイの上手な使い方	8

各部のはたらき

各部のはたらき	10
本体正面	10
本体背面	11

使用の準備

使用するための流れ	12
[準備1] ディスプレイを組立てる	13
スタンドを組立てる	13
完成したスタンドを本体に取り付ける	13
ブロックネックスタンドの特長	14
[準備2] スタンドの後部ベースを取り外し壁に寄せる	14
[準備3] ディスプレイとコンピューターを接続する	15
コンピューターを信号ケーブルでつなぐ	15
● 1台のコンピューターをつなぐ (デジタル接続/アナログ接続)	15
● 2台のコンピューターをつなぐ (2系統入力)	15
● 接続方法について	16
コンピューターをオーディオケーブルでつなぐ	17
[準備4] ヘッドフォンを本機につなぐ	17
[準備5] 電源コードを接続する	18
電源を接続する	18
[準備6] ケーブルをまとめる	18
[準備7] 電源プラグのアースリード線を接地(アース接続)する	19
[準備8] AC100Vコンセントに差し込む	19

[準備9] 設置する	20
[準備10] 画面の角度の調節をする	20
[準備11] 画面調節	21
オートセットアップをする (D-SUB入力するとき)	21
[準備12] Windows® セットアップ情報	23
[準備13] 省エネ設定をする	24
ECO設定の起動	24
ECO設定の変更	24
ECOメーターの表示	24

機能

OSD機能	25
構成と使い方	25
OSD画面の構成	25
OSDの基本操作	26
OSD機能一覧	27
主なOSD機能	30
OSD機能による画面調節が必要となる場合	32
その他機能について	33

困ったとき

故障かな?と思ったら	34
本機を廃棄するには	38
保証とアフターサービス	39
個人情報の取り扱い	39

付録

再梱包するとき	40
市販のアームを取り付けるとき	41
用語解説	43
仕様	45
さくいん	46

ご使用の前に

何ができるの？

省エネ効果が一目でわかる

ECO Professional機能 (ECO PROF.) →P28,P30

ECO設定にて使用時の消費電力を最大約10W節電できるほか、ECOメーターで現在の省エネ電力値をリアルタイムに表示できるなど、省エネに配慮した設定をすることができます。

ブロックネックで画面の高さ調節できる

ブロックネックスタンド →P14

付属のブロックネックの装着数を加減することによって、お好みの画面の高さへ段階的に調節できます。

壁寄せ設置できる

分割方式ベーススタンド →P14

前後分割可能なベーススタンドの採用により、後部ベースを取り外すことで壁に寄せる設置ができ、机を広く使うことができます。

画面の角度を調節できる

画面の角度調節機能 →P20

-5° ~+20° の範囲で、お好みの角度に画面を調節できます。

画面をお好みの状態に調節/設定できる

OSD(On Screen Display)機能 →P25~P31

画面の明るさ、表示位置やサイズの調節、カラー設定、ECO PROF.機能設定などをOSD画面により調節することができます。OSD機能そのものに関する操作（OSD表示時間、操作ロックなど）もできます。

2台のコンピューターをひとつのディスプレイで切り換え表示可能

2系統入力 →P15


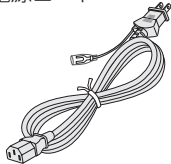

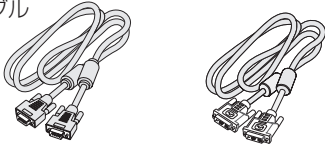

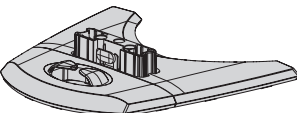
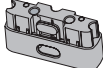
アナログ出力とデジタル出力のコンピューターを本機につなぎ、画面を切り換えて表示させることができます。

お知らせ

本機は、RDT204WM-Sモデルで対応している「簡単カラーマネジメント」のEASYCOLOR! 2 機能には対応しておりません。

付属品の確認

お買い上げいただいたときに同梱されている付属品は次のとおりです。
 万一不足しているものや損傷しているものがありましたら、販売店までご連絡ください。

セットアップガイド 	電源コード 	オーディオケーブル 	信号ケーブル  ミニD-SUB15ピン-ミニD-SUB15ピン (アナログ接続用) DVI-D-DVI-D (デジタル接続用)
ユーティリティディスク (取扱説明書、テストパターン) 	ベーススタンド 	ブロックネック (高さ調節用 3個) 	保証書 (梱包箱に 貼り付けて あります。)

本書の見かた

本書の表記のしかた

- お願い** : 取扱い上、特に守っていただきたい内容
- お知らせ** : 取扱い上、参考にしていただきたい内容
- PXX** : 参考にしていただきたいページ
- Win Mac** : Windows®とMacintosh両方に関わる内容
- Win** : Windows®のみに関わる内容
- Mac** : Macintoshのみに関わる内容

知りたいことを探すために

- やりたいことから探す→「何ができるの?」→P3
- 言葉と意味で探す→「用語解説」→P43
- もくじで探す→「もくじ」→P2
- さくいんで探す→「さくいん」→P46

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取扱いをしてください。

本機は付属の電源コードおよび信号ケーブルを使用した状態でVCCI基準に適合しています。



当社は、国際エネルギー省プログラム (Energy Star) の参加事業者として、本製品が国際エネルギー省プログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。

本製品は社団法人電子情報技術産業協会が定めた「表示装置の静電気および低周波電磁界」に関するガイドラインに適合しています。



本製品はPC3R「PCグリーンラベル制度」の審査基準 (2008年度版) を満たしています。
 詳細は、Webサイト：www.pc3r.jp をご覧ください。



本製品は「J-Mossグリーンマーク・ガイドライン」に基づくJ-Mossグリーンマークを表示しています。
 「J-Moss (JIS C 0950)」に基づく特定の化学物質 (鉛、水銀、カドミウム、六価クロム、PBB、PBDE) の含有状況についての情報を公開しています。
 詳細は、ウェブサイト：www.MitsubishiElectric.co.jp/home/display/environment をご覧ください。
 形名： RDT204WM / RDT204WM(BK)

- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは固くお断りします。
- 本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については、万全を期して作成しましたが、万一誤り、記載もれなどお気付きの点がありましたらご連絡ください。

WISEO、Diamondcrysta、Diamondcrysta WIDE、DIATONEは、三菱電機株式会社の登録商標です。

Windowsは米国Microsoft社の米国等における登録商標です。



MacintoshはApple社の米国等における登録商標です。

その他、この取扱説明書に記載された社名および製品名は各社の商標または登録商標です。











安全上の注意

安全のために必ずお守りください

この取扱説明書に使用している表示と意味は次のようになっています。
誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。



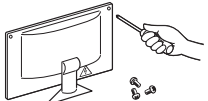










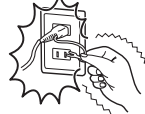

 警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性があるもの	 注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの
---	---	---	-------------------------------------

図記号の意味は次のとおりです。

	絶対に行わない		必ず指示に従いおこなってください。
	絶対に分解・修理・改造はしない		必ずアースリード線を接地（アース）する
	必ず電源プラグをコンセントから抜く		高圧注意（本体後面に表示）
	絶対に水にぬらさない		絶対に触れない
	絶対に濡れた手で触れない		挟みこみに注意する

●ご使用の前に、この欄を必ずお読みになり、正しく安全にお使いください。

警告

<p>万一異常が発生したときは、電源プラグをすぐ抜く!!</p> <p>異常のまま使用すると、火災・感電の原因になります。 すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店に修理をご依頼ください。</p> <div style="text-align: right;"> プラグを抜く</div>		
<p>故障（画面が映らないなど）や煙、変な音・においがするときは使わない</p>  <p style="text-align: right;"> 使用禁止</p> <p>火災・感電の原因になります。</p>	<p>裏ふたをはずさない</p>  <p style="text-align: right;">  高圧注意 分解禁止</p> <p>内部には電圧の高い部分があり、さわると感電の原因になります。</p>	<p>傾斜面や不安定な場所に置かない</p>  <p style="text-align: right;"> 禁止</p> <p>落ちたり、倒れたりしてけがの原因になります。</p>
<p>電源コードを傷つけない</p>  <p style="text-align: right;"> 傷つけ禁止</p> <p>重いものをのせたり、熱器具に近づけたり、無理に引っ張ったり、折り曲げたまま力を加えたりしないこと。コードが破損して火災・感電の原因になります。</p>	<p>キャビネットを破損したときは使わない</p>  <p style="text-align: right;"> 使用禁止</p> <p>火災・感電の原因になります。</p>	<p>異物をいれない 特にお子さまにご注意</p>  <p style="text-align: right;"> 禁止</p> <p>火災・感電の原因になります。</p>
<p>アース線を接続する</p> <p>アース線を接続しないと故障のときに感電の原因になります。</p> <p style="text-align: right;"> アース線を接続せよ</p> <p>アース接続は必ず電源プラグをコンセントにつなぐ前におこなってください。また、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてからおこなってください。</p>	<p>風呂場や水のかかるところに置かない</p>  <p style="text-align: right;"> 水ぬれ禁止</p> <p>水などが液晶ディスプレイの内部に入った場合はすぐに本体の電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてお買い上げの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、故障・火災・感電などの原因になります。</p>	<p>アースリード線を挿入・接触しない</p>  <p style="text-align: right;"> 禁止</p> <p>電源プラグのアースリード線を電源コンセントに挿入・接触させると火災・感電の原因になります。</p>

もくじ
ご使用の前に
安全上の注意
各部分のき
使用準備
機能
と困った
付録

警告

<p>正しい電源電圧で使用する</p> <p>指定の電源電圧以外で使用すると火災・感電の原因になります。一般のご家庭のコンセント(AC100V)でお使いいただくための電源コードを添付しております。AC100V以外(最大AC240V)でご使用の際には、お使いになる電圧に適した電源コードをご準備の上お使いください。</p> <p>本機に添付している電源コードは本機専用です。</p> <p>安全のため他の機器には使用できません。</p>	<p>修理・改造をしない</p> <p>けが・火災・感電の原因になります。</p> <p>ポリ袋で遊ばない</p> <p>特にお子さまにご注意</p> <p>本体包装のポリ袋を頭からかぶると窒息の原因になります。</p> <p>雷が鳴り出したら、電源プラグには触れない</p> <p>感電の原因になります。</p>	<p>液晶を口にしない</p> <p>液晶パネルが破損し、液晶が漏れ出た場合は、液晶を吸い込んだり、飲んだりすると、中毒を起こす原因になります。</p> <p>万一口に入ってしまったり、目に入ってしまった場合は、水でゆすいでいただき、医師の診断を受けてください。</p> <p>手や衣類に付いてしまった場合は、アルコールなどで拭き取り、水洗いしてください。</p>
--	--	---

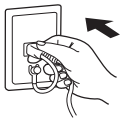









注意

設置のときは次のことをご守りください。
 風通しが悪かったり、置き場所によっては、内部に熱がこもり、火災や感電の原因になります。
 地震などでの製品の転倒・落下によるけがなどの危害を軽減するために、転倒・落下防止対策をおこなってください。

<p>狭い所に置かない</p> <p>設置禁止</p>	<p>あお向けや横倒し、さかさまにしない</p> <p>禁止</p>	<p>直射日光や熱器具のそばに置かない</p> <p>設置禁止</p>
<p>布などで通風孔をふさがらない</p> <p>禁止</p>	<p>屋外での使用禁止</p> <p>屋外での使用禁止</p>	<p>湿気やほこりの多い所、油煙や湯気の当たる所に置かない</p> <p>設置禁止</p>
<p>車載用禁止</p> <p>車載用など移動用途には使用できません。故障の原因になることがあります。</p> <p>禁止</p>	<p>接続線をつけたまま移動しない</p> <p>火災・感電の原因になります。電源プラグや機器間の接続線ははずしたことを確認の上、移動してください。</p> <p>禁止</p>	<p>転倒・落下防止対策をおこなう。</p> <p>転倒・落下防止器具を取り付ける壁や台の強度によっては、転倒・落下防止効果が大幅に減少します。その場合は、適当な補強を施してください。また、転倒・落下防止対策は、けがなどの危害の軽減を意図したものです。全ての地震に対する効果を保証するものではありません。</p>
<p>液晶パネルに衝撃を加えない</p> <p>破損してけがや故障の原因になります。</p> <p>禁止</p>	<p>ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない</p> <p>感電の原因になります。</p> <p>ぬれ手禁止</p>	<p>転倒・落下を防止する</p>
<p>電源プラグを持って抜く</p> <p>コードを引っ張ると傷がつき、火災・感電の原因になります。</p> <p>プラグを持つ</p>	<p>ぬれ手禁止</p>	<p>設置台を補強する 丈夫なロープで製品を壁とつなぐ</p>

もくじ
ご使用前に
安全上の注意
各部分の
は各部分の
使用の
機能
困った
とき
付録

⚠ 注意

<p>電源プラグを奥までさしこむ しっかりと差し込まれていないと火災・感電の原因となることがあります。</p>   <p>しっかりと差し込む</p>	<p>お手入れの際は電源プラグを抜く 感電の原因になります。 During servicing, disconnect the plug from the socket-outlet.</p>  <p>プラグを抜く</p>
<p>液晶ディスプレイを廃棄する場合 液晶ディスプレイに使用している蛍光管 (バックライト) には水銀が含まれています。ご自身で廃棄しないでください。本機を廃棄する場合は、資源有効利用促進法に基づく、回収・リサイクルにご協力ください。(→P45 本機を廃棄するには) 環境や健康に悪影響をあたえる原因になります。</p>	<p>スタンドに手を挟まない 角度調節時、取り付け、取り外し時に手を挟むとけがの原因になります。</p>  <p>手の挟みこみに注意</p>
<p>1年に一度は内部掃除を 内部にほこりがたまったまま使うと、火災や故障の原因になります。 内部掃除は販売店にご依頼ください。</p>   <p>内部掃除</p>	<p>長期間の旅行、外出のときは電源プラグを抜く 火災の原因となることがあります。</p>   <p>プラグを抜く</p>
	<p>電源プラグのほこりなどは定期的にとる 火災の原因になります。 1年に一度は電源プラグの定期的な清掃と接続を点検してください。</p>   <p>ほこりを取る</p>

もくじ

ご使用前に

安全上の注意

は各部のたつき

使用の準備

機能

と困ったとき

付録

ディスプレイの上手な使い方

長時間同じ画面を表示しない

長時間同じ画面を表示していると、画面表示を変えたときに前の画面表示が残ること（残像）がありますが故障ではありません。画面表示を変えることで徐々に解消されますが、あまり長時間同じ画面を表示すると消えなくなりますので、同じ画面を長時間表示するような使い方は避けてください。「スクリーンセーバー」などを使用して画面表示を変えたり、使用していないときは省電力モードにするか、電源をオフすることをおすすめします。



長時間同じ画面を表示しない

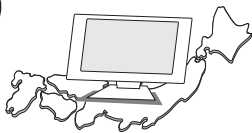
日本国内専用です

この液晶ディスプレイは日本国内用として製造・販売しています。日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。また、この製品に関する技術相談、アフターサービス等も日本国外ではおこなっていません。
This color monitor is designed for use in Japan and can not be used in any other countries.



国内専用

For use in Japan only



キャビネットのお手入れ

お手入れの際は電源プラグを抜いてください。柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときには水でうすめた中性洗剤に浸した布をよくしぼってふき取り、乾いた布で仕上げてください。



プラグを抜く

液晶パネルのお手入れ

パネル表面は傷つきやすいので、固いもので押したりこすったりしないように、取り扱いには十分注意してください。パネル表面は触指などにより汚れることのないようご注意ください。パネル表面が汚れた場合には、乾いた布で軽くふきとってください。またきれいな布を使用されるとともに、同じ布の繰り返し使用はお避けください。
溶剤を使用される場合は以下のものを推奨いたします。その際は溶剤が残らないようにしてください。（水、エタノール、イソプロピルアルコール）
推奨以外の溶剤（酸、アルカリ、アセトン等）は使用しないでください。溶剤類や水滴等が液晶ディスプレイ内部に入ったり表示面以外の液晶ディスプレイ表面に付着すると製品を破壊する恐れがありますのでご注意ください。



キャビネットを傷めないために

キャビネットの表面はプラスチックが多く使われています。ベンジンやシンナー、アルカリ性洗剤、アルコール系洗剤、ガラスクリーナー、ワックス、研磨クリーナー、粉石鹸などでふいたり、殺虫剤をかけたたりしないでください。変質したり、塗料がはげる原因となります。（化学ぞうきんご使用の際は、その注意書きに従ってください。）また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。キャビネットが変色したり、変質するなどの原因となります。



使用禁止

上手な見方

画面の位置は、目の高さよりやや低く、目から約40~70cmはなれたぐらいが見やすく目の疲れが少なくなります。明るすぎる部屋は目が疲れます。適度な明るさの中でご使用ください。また、連続して長い時間、画面を見てると目が疲れます。

もくじ

ご使用の
前に

安全上の
注意

各部分の
はたらき

使用の
準備

機能

困った
とき

付録

電波妨害について

本機は規格を満たしていますが若干のノイズが出ています。「ラジオ」や「パソコン」などの機器に本機を近づけると互いに妨害を受けることがあります。その場合は、機器に影響のないところまで本機から離してください。

搬送について

- 引っ越しや修理などで本機を運搬する場合は、本機用の梱包箱と緩衝材および包装用のシートや袋をご用意ください。
- 本機用は立てた状態で運搬してください。横倒しにして運搬した場合、液晶パネルのガラスが破損したり、点欠陥が増加する場合があります。

液晶パネルについて

- 液晶ディスプレイは精密度の高い技術で作られておりますが、画面の一部に点灯しないドットや常時点灯しているドットがある場合があります。これは故障ではありません。本製品の有効ドット数の割合は99.9995%以上です。

お知らせ

有効ドット数の割合とは、「対応するディスプレイの表示しうる全ドット数のうち、弊社で保証する表示可能なドット抜けの割合を示しています。

「画素」および「ドット」という言葉はISO13406-2に
従い、正確に表現すると、「画素」は「ピクセル
(pixel)」、「ドット」は「副画素」とも呼ばれ
「サブピクセル(subpixel)」となります。

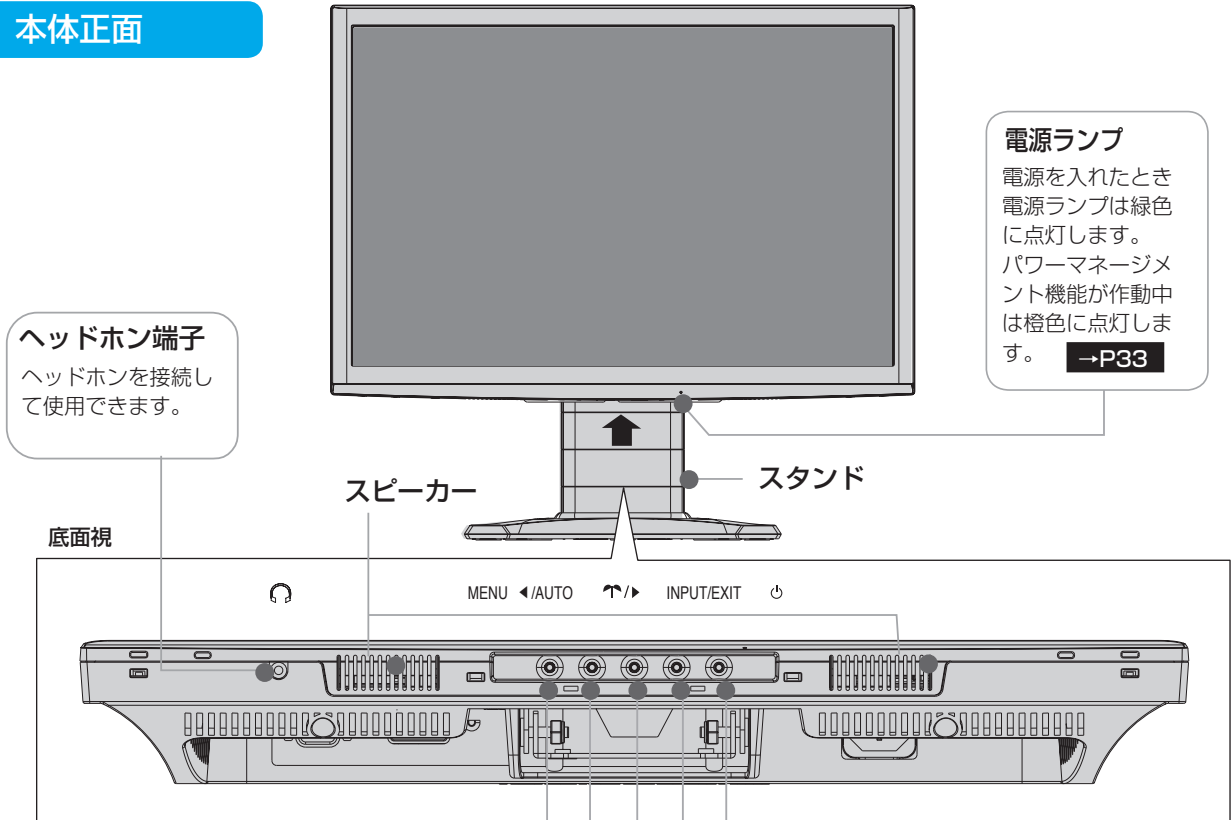
つまり、「画素」は実態のある副画素と言われる発光する点から構成され、「副画素」は、画素に色または階調を与えるもので、一つの画素内で個別に処理される分割された画素内部構造を示します。

- 液晶パネルが汚れた場合は、脱脂綿か柔らかい布で拭き取ってください。素手で触らないでください。
- 液晶パネルに水滴などがかった場合は、すぐに拭き取ってください。そのまま放置すると液晶パネルの変質、変色の原因になります。
- 液晶パネルを傷つけないでください。硬いもので液晶パネルの表面を押ししたり、ひっかいたりしないでください。

- お客様または第三者が本機を誤使用、使用中に生じた故障やその他の不具合または本機の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

各部のはたらき

本体正面



ヘッドホン端子
ヘッドホンを接続して使用できます。

電源ランプ
電源を入れたとき電源ランプは緑色に点灯します。パワーマネジメント機能が作動中は橙色に点灯します。 **→P33**

MENUボタン
OSD画面が表示されていないとき
OSD画面を表示します。
OSD画面が表示されているとき
選んだ調節項目を決定します。

</AUTOボタン
OSD画面が表示されていないとき (オートセットアップ機能)
自動的に画面を最適状態に調節します。
OSD画面が表示されているとき
「MENU」ボタンで調節項目を選んだあと、このボタンを押してお好みの画面に調節します。

ボタン
OSD画面が表示されていないとき (ECO設定スイッチ機能)
OSDで選択したECO設定 () のオン/オフを行います。
また、同時に画面右上に設定状態が表示されます。
お知らせ
工場出荷設定は「オフ」です。
OSD画面が表示されているとき
「MENU」ボタンで調節項目を選んだあと、このボタンを押してお好みの画面に調節します。

INPUT/EXITボタン
OSD画面が表示されていないとき
入力切替を行います。
OSD画面が表示されているとき
選択しているOSD画面から抜け出る時に押します。
主メニューOSD画面が表示されている状態の場合は、OSD画面が消えます。

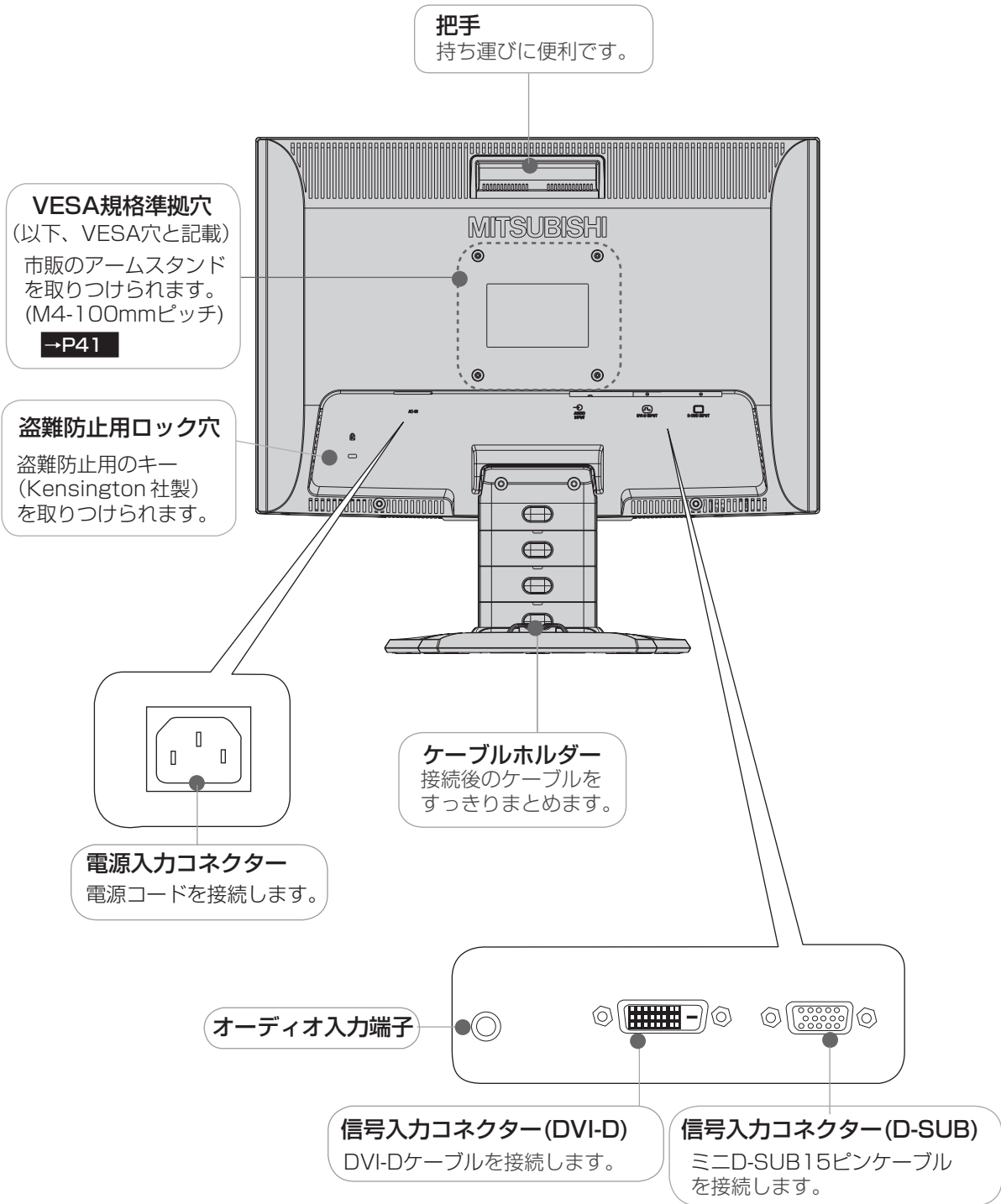
電源スイッチ
電源をオン/オフするときに押します。
お願い
電源を短時間のうちにひんぱんにオン/オフしないでください。故障の原因となることがあります。

お知らせ

- 各ボタンによる詳しいOSD画面の操作については「OSD画面の基本操作」 **→P26** をご覧ください。
- 「AUTO」ボタンと「」ボタンはOSD画面が表示されていない場合でも、機能するホットキーです。
- 「AUTO」ボタンのオートセットアップ機能は、アナログ入力信号 (ミニD-SUB15ピン)のみ有効です。

もくじ
ご使用前に
安全上の注意
各部のはたらき
使用の準備
機能
困ったとき
付録

本体背面



もくじ

ご使用の
前に

安全上の
注意

各部の
はたらき

使用の
準備

機能

困った
とき

付録

使用の準備

使用するための流れ



これでコンピューターとディスプレイの準備は終わりです。

もくじ
ご使用の
前に
安全上の
注意
は各部の
は各
たの
ら
き
使用の
準備
機能
と困
った
とき
付録

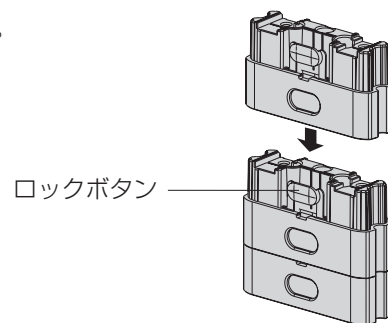
[準備1] ディ스플레이を組立てる

スタンドを組立てる

ブロックネックをお好みの画面高さになる数量で重ねる

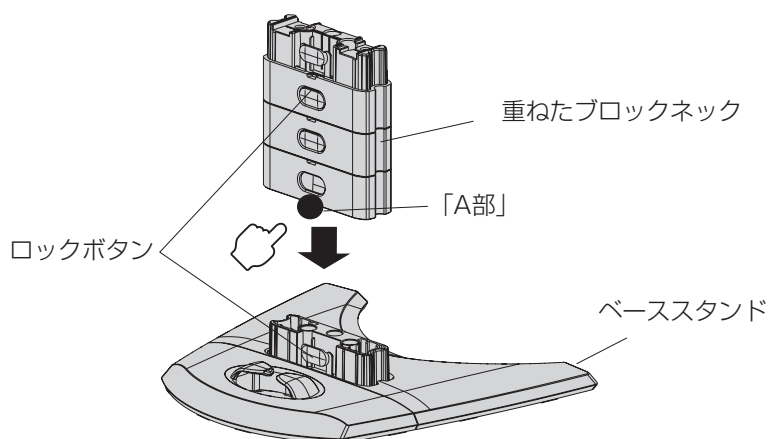
付属のブロックネックは、画面高さがお好みの位置になる数量をお使いください。説明図は付属のブロックネック3個を全て使用した状態です。

付属の2段ブロックネックと1段ブロックネックを積み重ねます。ロックボタン部で「カチッ」と音がするまで、しっかり差し込んでください。



ブロックネックとベーススタンドを組み合わせる

付属のベーススタンドに重ねたブロックネックを取付けます。ロックボタン部で「カチッ」と音がするまで、しっかり差し込んでください。



お知らせ

ブロックネックをベーススタンドへ差し込む時、ベーススタンドのロックボタンを軽く押すと挿入が容易になります。ベースの溝に入りにくい場合は、A部を押してください。

完成したスタンドを本体に取り付ける

図のように水平な机の上に、ブロックネックとベーススタンドを組み合わせたベース部を置いてください。

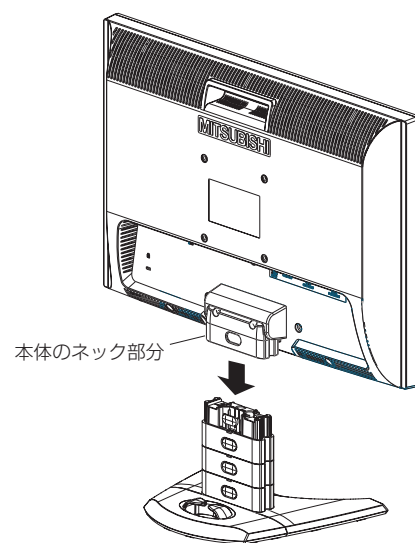
本体に装着されているネック部分と最上段のブロックネックの凹凸部を重ね合わせて、ロックボタン部で「カチッ」と音がするまで、しっかり差し込んでください。

⚠ 注意

ベーススタンドとブロックネックが確実に接合されていないと、本体が斜めになったり外れたりする恐れがあります。

取り付けの際に、ベーススタンドとブロックネックのロックボタンが正常にかみ合っていることを再確認してください。

スタンドを組立てる際に、指をはさまないように注意してください。



もくじ

ご使用の
前に

安全上の
注意

各部分の
はたらき

使用の
準備

機能

と困った

付録

語句説明

スタンドとは、付属のベーススタンドとブロックネックおよび本体のネック部分を全て組立てた状態を示します。

[準備1]

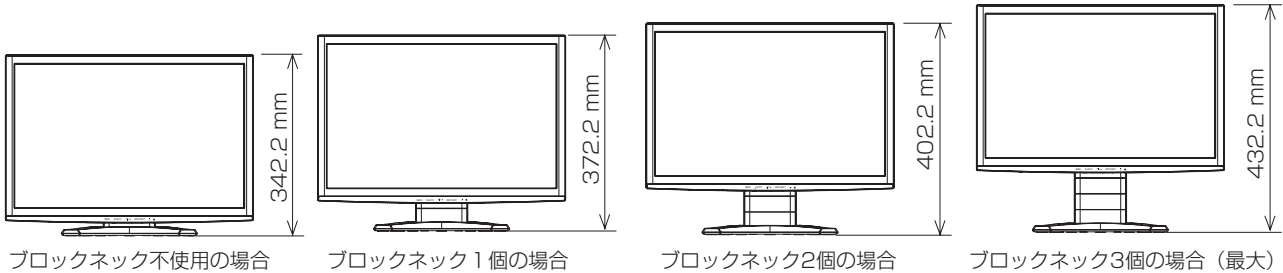
ディスプレイを組立てる (つづき)

ブロックネックスタンドの特長

本機は、付属の分割式ベーススタンドとブロックネックの組み合わせ次第で、お好みに応じた様々な設置スタイルに対応します。

ブロックネック装着数を加減することで画面高さを段階的に調節できる

付属のブロックネックの装着数を加減することによって、お好みの画面の高さへ段階的に調節できます。

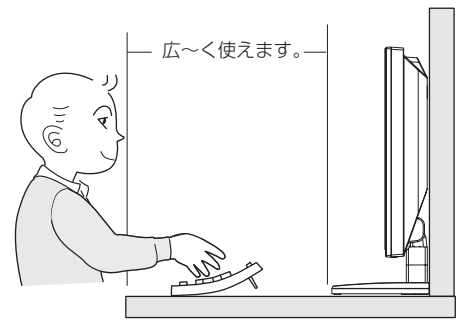


後部ベースを外すと壁寄せ設置できる

付属のベーススタンドは前後を分割できます。標準仕様そのまま使用する以外に、後部ベースを取外すことで壁に寄せて設置することができます。机の奥行きが狭い場合は、キーボードで狭くなった机を広く使用することができます。

⚠ 注意

後部ベースを外した場合、本機を壁から離さないでください。転倒する恐れがあります。けがや破損の原因になります。壁から離して使用する時は、後部ベースを必ず取付けてください。また、地震の時などでも安全にお使いいただくために、本体背面のVESA穴を利用して丈夫な紐で壁とつなぐなどの対策を施して転倒や落下しないようにしてください。



壁に寄せて設置した時

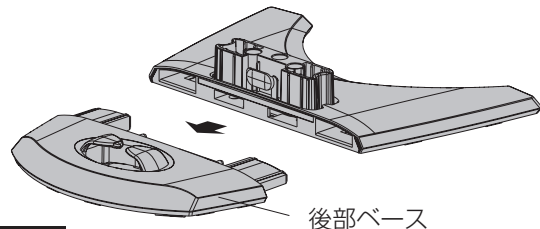
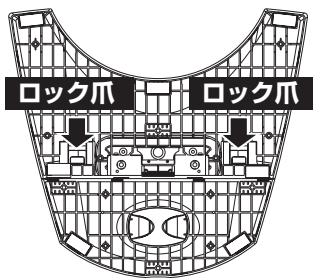
[準備2]

スタンドの後部ベースを取り外し壁に寄せる

後部ベーススタンドを分離する

[必要に応じて]

- 1 図に示すベース裏面のロック爪を押してロックを解除し、後部ベースを引張って取り外します



お願い

- 取外した後部ベースは、大切に保管ください。

壁に寄せて設置する

- 2 転倒しないように壁にピッタリ寄せて設置する

コンピューターと信号ケーブルでつなぐ

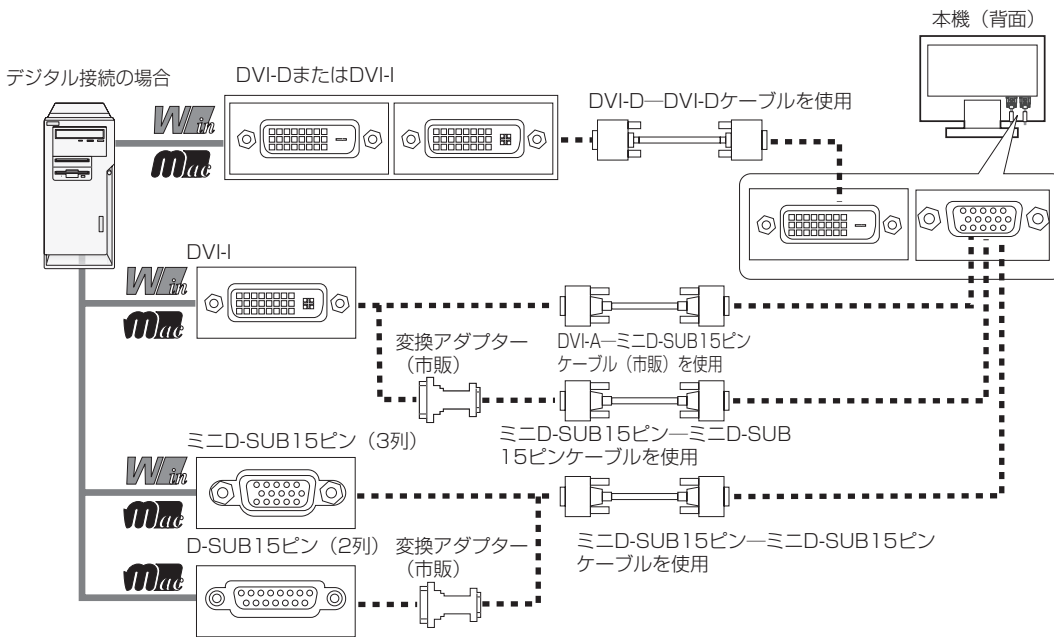
1台のコンピューターをつなぐ (デジタル接続/アナログ接続)

お願い

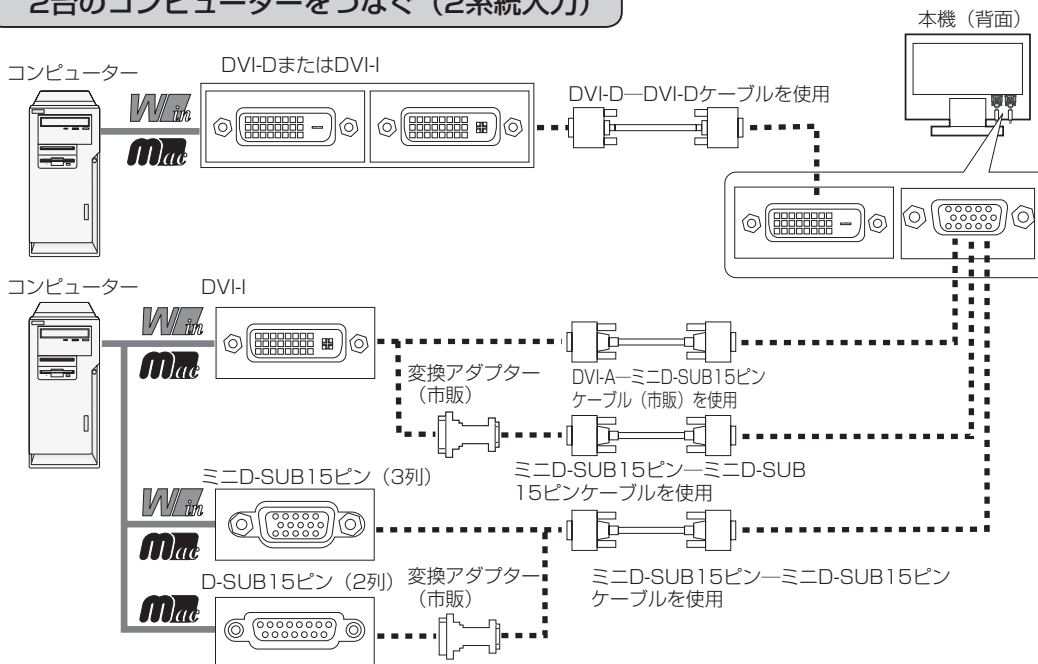
- 信号ケーブルを接続する前に、本機、コンピューターおよび周辺機器の電源を切ってください。

お知らせ

- 画面を下方に傾けた方がケーブル類の接続が簡単におこなえます。
信号ケーブルおよび変換アダプターは、接続後必ずそれぞれの固定ネジで確実に固定してください。



2台のコンピューターをつなぐ (2系統入力)



もくじ

ご使用の前に

安全上の注意

各部のはたらき

使用の準備

機能

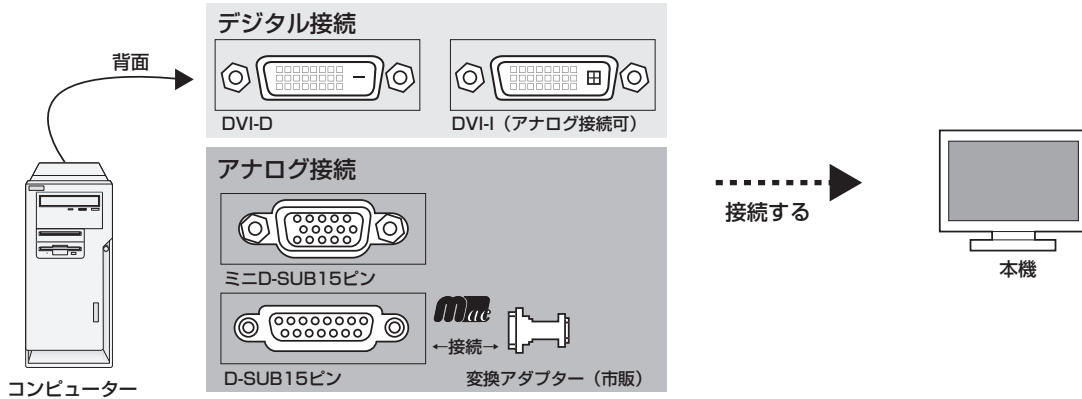
と困った

付録

[準備3] ディスプレイとコンピューターを接続する (つづき)

接続方法について

本機の信号入力コネクタは、アナログ信号（ミニD-SUB15ピン）とデジタル信号（DVI-D）に対応しています。また、2台のコンピューターを同時に本機に接続し、表示する入力を切り替えて使うことができます。ご使用のコンピューターの出力端子の形状をお確かめになり、本機の信号コネクタに接続してください。それぞれの接続に対応したケーブルをご使用ください。



接続コネクタと信号ケーブル対応表

コンピューター側	ディスプレイ側	DVI-D (デジタル)	ミニD-SUB15ピン (アナログ)
DVI-I (アナログ接続/デジタル接続)		DVI-D—DVI-Dケーブルで接続	DVI-A—ミニD-SUB15ピンケーブル (市販) で接続 (アナログ接続) またはミニD-SUB15ピン—ミニDSUB15ピンケーブルで接続 (市販の変換アダプターが必要)
DVI-D (デジタル接続)		DVI-D—DVI-Dケーブルで接続	接続できません
ミニD-SUB15ピン (アナログ接続) (3列)		接続できません。	ミニD-SUB15ピン—ミニD-SUB15ピンケーブルで接続
D-SUB15ピン (アナログ接続) (2列) 		接続できません。	ミニD-SUB15ピン—ミニDSUB15ピンケーブルで接続 (市販の変換アダプターが必要)

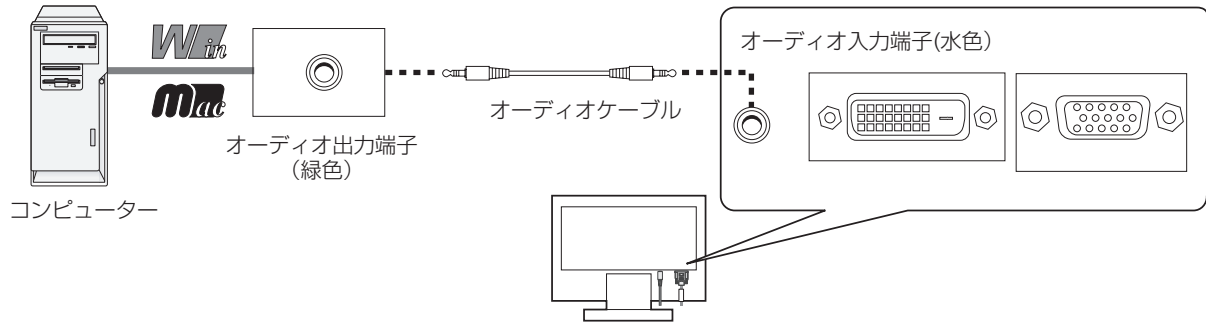
DVI-I: デジタル入力とアナログ入力の両方に対応しているDVI端子。どちらかの入力を接続するケーブルによって使い分けが可能
 DVI-D: デジタル入力のみに対応しているDVI端子
 DVI-A: アナログ入力のみに対応しているDVI端子

- ※ Apple Macintoshシリーズコンピューターは、モデルによりアナログRGB出力コネクタが異なります。
- ※ デジタル接続のみで2台のコンピューターを接続することはできません。
- ※ 本液晶ディスプレイにDVI-Aでは接続できません。

もくじ
 ご使用の前に
 安全上の注意
 は各部の
 き
 使用の
 準備
 機能
 と困った
 き
 付録

[準備3] ディスプレイとコンピューターを接続する (つづき)

コンピューターをオーディオケーブルでつなぐ



お知らせ

- コンピューター側の接続方法については、コンピューターの取扱説明書もあわせて参照ください。
- オーディオケーブルは付属品あるいはステレオミニプラグ付きの抵抗無しのものでご使用ください。抵抗有りのオーディオケーブルを使用した場合、音量が大きくならなかったり、音が出ない場合があります。

[準備4] ヘッドホンをつなぐ [必要に応じて]

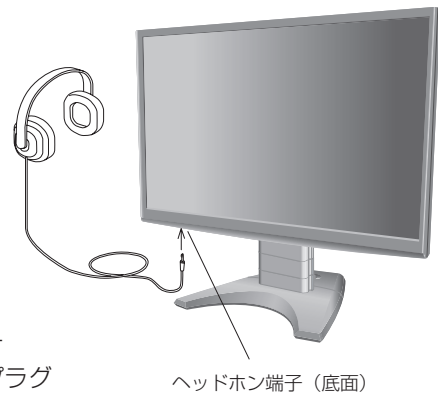
本機のヘッドホン端子にヘッドホンを接続してご使用できます。

⚠ 注意

- ヘッドホンを耳にあてたまま接続しないでください。音量によっては耳を傷める原因となります。
- ヘッドホンをご使用の際は、音量を上げすぎないようにご注意ください。大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

お知らせ

- 本機に接続できるのは、ステレオミニプラグ付のヘッドホンです。お持ちのヘッドホンのプラグが大きくて入らないときは、オーディオショップなどで「ステレオ標準プラグ→ステレオミニプラグ」変換プラグ(市販)をご使用ください。
- ヘッドホンを接続するとスピーカーからの音は消えます。



もくじ

ご使用の前に

安全上の注意

各部のはたらき

使用の準備

機能

と困った

付録

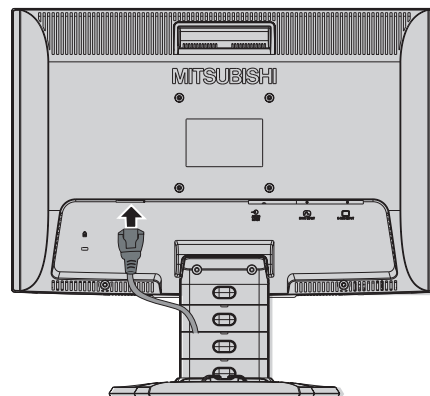
[準備5] 電源コードを本機に接続する

電源を接続する

お願い

- コンピューター本体の電源コンセントに接続するときは、電源容量を確認してください。（1.0A以上必要です。）
- 電源コードは本体に接続してから電源コンセントに差し込んでください。

1 電源コードの一方の端を、本機の電源入力コネクタに差し込む
奥までしっかりと差し込んでください。

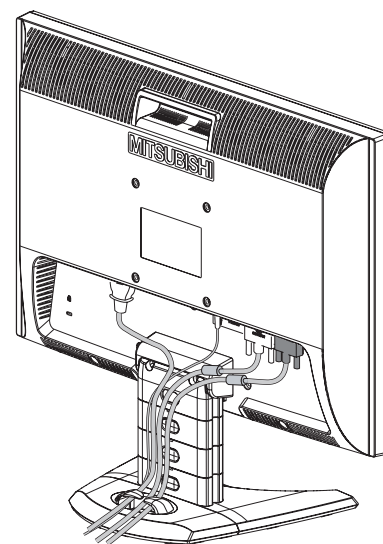


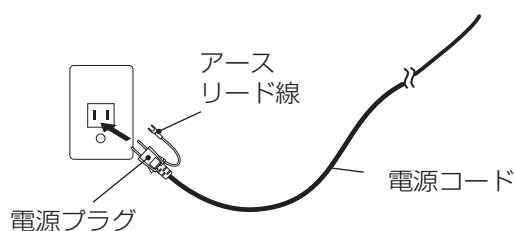
[準備6] ケーブルをまとめる [必要に応じて]

1 本機背面に接続した電源コード、信号ケーブル、オーディオケーブルを、スタンドのケーブルホルダーを使ってまとめる

お願い

- 画面を下方に傾けた状態でケーブル類はケーブルホルダーでまとめてください。設置後、画面を上向きに傾けたときに必要なケーブルの長さが確保されます。
- 本機の角度を調整し、ケーブル類に十分な余裕があるかどうかを確認してください。
- ケーブルホルダー部へは、細いケーブルから順番に入れて、電源コードを最後に挿入するとホルダーから外れにくくなります。



**お願い**

- 電源コンセントの周辺は、電源プラグの抜き差しが容易なようにしておいてください。
This socket-outlet shall be installed near the equipment and shall be easily accessible.

警告

- 表示された電源電圧以外で使用しないでください。火災・感電の原因になります。
- 本機には一般のご家庭のコンセント（AC100V）でお使いいただくための電源コードを添付しております。AC100V以外（最大AC240V）でご使用の際には、お使いになる電圧に適した電源コードをご準備の上お使いください。
- 電源プラグのアースリード線は必ず接地（アース）してください。
なお、アース接続をはずす場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてからおこなってください。
また、電源プラグのアースリード線は電源コンセントに挿入または接触させないでください。火災・感電の原因となります。
- 本機に添付している電源コードは本機専用です。安全のため他の機器には使用しないでください。

[準備9] 設置する

ディスプレイ画面が見やすく、傾いていない平らで安定している場所に設置します。

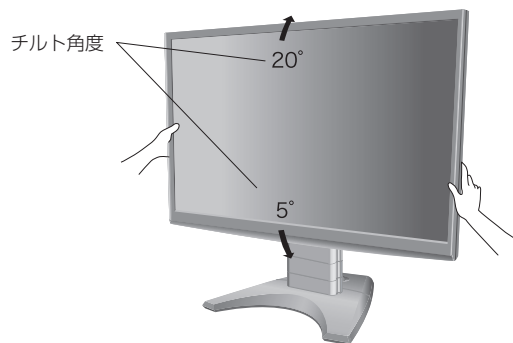
[準備10] 画面の角度を調節する [必要に応じて]

1 角度を調節する

お好みに合わせて本機の角度を調節してください。
右図のように見やすい角度に調節します。

⚠ 注意

角度調節時に、手を挟まないように気をつけてください。
けがの原因となることがあります。



液晶画面を押さないようにしてください。

1 本機およびコンピューターの電源を入れる

2 画面の調節をおこなう

■ デジタル接続の場合

自動判別によって画面情報を設定しますので、画面の調節は不要です。

■ アナログ接続の場合

「オートセットアップをする(アナログ接続の場合のみ)」 →P22 の手順にしたがって画面を調節をしてください。
オートセットアップをおこなってもうまく表示されない場合は「画面調節(OSD機能)」 →P27 をご覧ください。

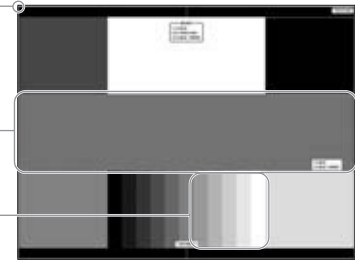
テストパターン

付属のユーティリティーディスクには、テストパターンがはいっています。このテストパターンはアナログ接続した場合の画面調節するとき 사용합니다。
ご使用方法については、ユーティリティーディスクのREADMEをご覧ください。

画面調節メニューの左／右または下／上の項目で調節をおこない、白い枠が完全に見えるようにする。 →P27

画面調節メニューの水平サイズまたは位相の項目で調節をおこない、白黒の縦じまがはっきりと見えるようにする。 →P27

ブライツネス・コントラストメニューのコントラストで調節をおこない、白の階調差が見えるようにする。 →P27



テストパターン表示画面

オートセットアップをする (D-SUB入力するとき)

本機をコンピューターとアナログ接続の方法で接続したときは、最初にオートセットアップをおこないます。その後、さらに調節をおこなう必要がある場合は各調節項目を個別に調節してください。→P27~P29

お知らせ

- オートセットアップは適切な画面を表示するよう、画面のコントラスト、表示位置、水平サイズや位相を自動で調節します。
- OSD画面を表示する方法など、操作のしかたの詳細については、「OSD画面の基本操作」→P26 をご覧ください。

- 1 本機およびコンピューターの電源を入れる
- 2 画面全体にテストパターン →P21 またはワープロソフトの編集画面などの白い画像を表示する
- 3 オートセットアップをおこなう (2通りの方法があります。)

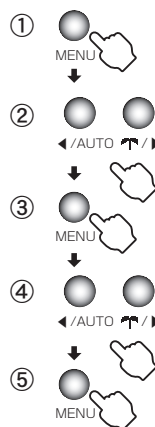
【ワンタッチ操作】

OSD画面が表示されていない時、「AUTO」ボタンを押すと、「コントラスト」「左右位置」「上下位置」「水平サイズ」「位相」の自動調節が実行されます。



【OSD操作】

- ① 「MENU」ボタンを押してOSD画面を呼び出す。
- ② 「◀」「▶」ボタンで「オートセットアップ」にカーソルを移動する。
- ③ 「MENU」ボタンを押して決定する。
- ④ 「オートセットアップ」の選択画面になったら「◀」「▶」ボタンで「する」を選択する。
- ⑤ 「MENU」ボタンを押して決定する。
- ⑥ 「コントラスト」「左右位置」「上下位置」「水平サイズ」「位相」の自動調節が実行されます。



お知らせ

オートセットアップ中は、「オートセットアップ実行中」のOSD画面が表示されます。

お願い

- DOSプロンプトのように文字のみの場合や画面いっぱいに画像が表示されていない場合は、オートセットアップがうまく機能しない場合があります。この場合は、手動調節 →P27 で好みの画面に調節してください。
- 白い部分が極端に少ない画像の場合もオートセットアップがうまく機能しない場合があります。この場合も手動調節 →P27 で好みの画面に調節してください。
- コンピューターやビデオカード、解像度によっては、オートセットアップがうまく機能しない場合があります。

もくじ
 ご使用の前に
 安全上の注意
 各部のき
 使用の準備
 機能
 とき
 付録

Windows® 95/98/Me/2000/XP, Windows Vista® 用の設定ファイル情報は、下記の当社ホームページからダウンロードしてください。

www.MitsubishiElectric.co.jp/home/display/download

もくじ

ご使用の
前に

安全上の
注意

各部分の
はたらき

使用の
準備

機能

困った
とき

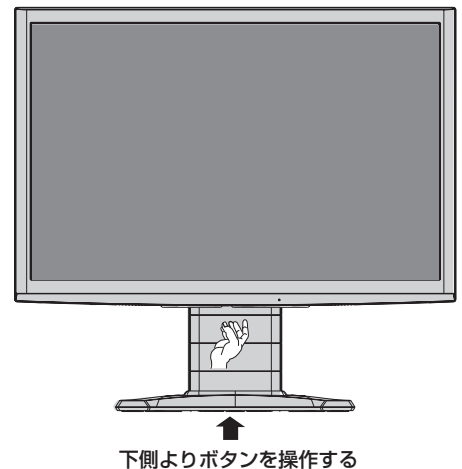
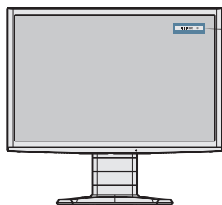
付録

ECO設定の起動



- 1 本体の「 / 」ボタンを押して、ECO設定を「オン」する


お知らせ

- 「オン」時には、画面の明るさが低減します。
- 画面の右上に設定状態が表示されます。（出荷時の設定は「中」です。）
- 「オフ」する時は、OSD画面が表示されていないときに同じボタンを再び押してください。



ECO設定の変更

- 1 OSD画面からECO PROF. () メニューを選択する
ECO PROF.メニューからECO設定 () モードを選択し、設定を変更する

「大」「中」「小」  P30 から、お好みの設定モードを選択して設定してください。

お知らせ

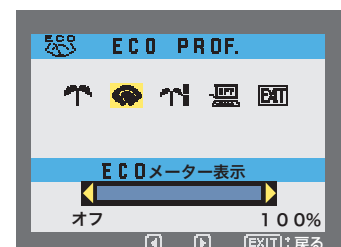
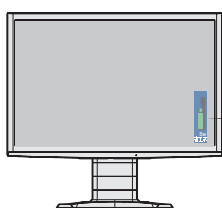
OSDの操作方法は、OSD画面の基本操作  P26 を参照ください。



ECOメーターの表示

- 1 ECO PROF.メニューからECOメーター () を選択する

透過率をお好みの表示濃度に設定してください。
画面の右下にECOメーターが表示されます。



OSD機能

構成と使い方

本機には画面の調節が簡単にできるOSD (On Screen Display) 機能がついています。OSD機能により画面上に表示されるメニューを操作し、明るさなどの画面調節などをおこないます。

OSD画面の構成

OSD画面は、基本が選択画面-調節画面の2階層になっており、ECO PROF.やカラーのように選択メニュー項目の中に複数の調節項目を持っている場合には選択画面が調節画面の前に現れます。OSD画面は、以下に示すような構成になっています。

選択画面 (例)



選択メニュー

選択項目が青い背景になっています。
◀▶ ボタンで調節したい項目へ移動します。
選択された項目は黄色い背景へ変わります。

選択項目名

選択された項目名が表示されます。

操作ボタンの配列

そのOSD画面で必要な操作ボタンを表示しています。

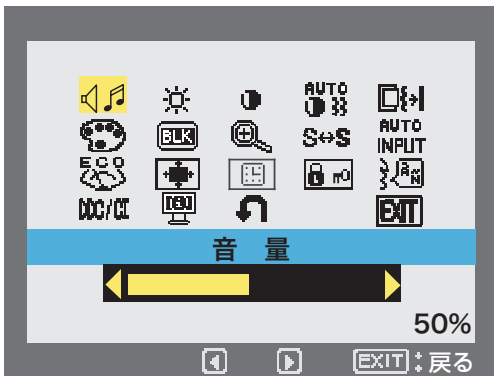
調節バー

バーが伸び縮みします。調節状態の割合を感覚的にお知らせします。
両端の◀▶ マークは調節可能な状態であることを示します。

調節割合

調節状態の割合を数値でお知らせします。

調節画面 (例)

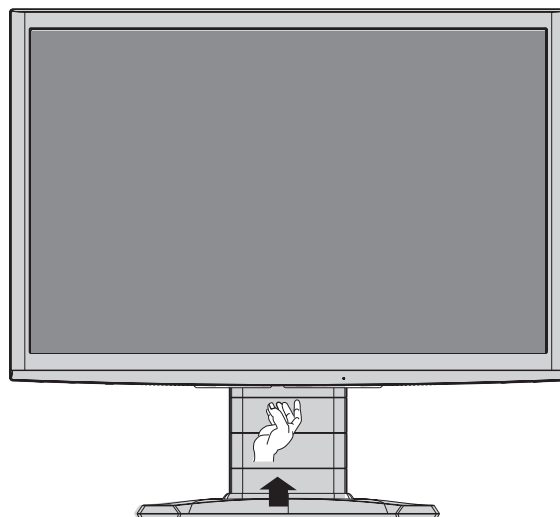


サブ選択画面 (例)

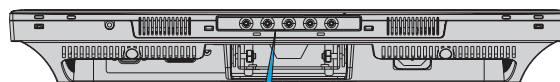


OSDの基本操作

OSDの操作は、以下に示すような構成になっています。



下側よりボタンを操作する



OSD操作ボタン



お知らせ

- OSD画面には下部に操作方法を示したキーガイドを表示しています。
- OSD画面が表示された後、操作が行われない場合は、OSD表示時間で設定された時間が経過すると自動的に消えます。

もくじ

ご使用の前に

安全上の注意

各部の取り付け














使用の準備

機能

と困ったとき

付録

OSD機能一覧

アイコン	内 容	
  音量 消音中	スピーカーの音量を調節します。 「MENU」ボタンを押すと、ミュート(消音)状態になります。 もう一度「MENU」ボタンを押すと、ミュート(消音)状態は解除されます。	
 ブライトネス	画面の明るさを調節します。	
 コントラスト	コントラストを調節します。	
 オートセットアップ	「コントラスト」「左右位置」「上下位置」「水平サイズ」「位相」を自動調節します。(アナログ接続の場合のみ)	
 画面調節	画面調節アイコンを選択すると、下記のアイコンメニュー画面に切り替わります。(アナログ接続の場合のみ)	
	画面調節アイコン	内 容
	 左/右	左右方向の表示位置を調節します。
	 下/上	上下方向の表示位置を調節します。
	 水平サイズ	画面に縦縞が現れるときや左右の画面サイズがあってないときに調節します。
	 位相	画面に横方向のノイズが表示されるときに調節します。 また、文字がにじんだり、輪郭がはっきりしないときにも使用します。
 EXIT	OSDメニューの画面調節アイコンに戻ります。	
 COLOR	COLORアイコンを選択すると、下記のメニュー画面に切り替わります。	
	COLORアイコン	内 容
	USER	お好みの色に「R」「G」「B」を調節できます。 「MENU」ボタンを押すと、「R」が調節できる状態になり、もう一度「MENU」ボタンを押すと、「G」が調節できる状態になり、もう一度「MENU」ボタンを押すと、「B」が調節できる状態になります。 R : 赤色を調節 G : 緑色を調節 B : 青色を調節
	9300	色温度:9300K色で表示します。
	sRGB	sRGB規格の色で表示します。
5000	色温度:5000K色で表示します。	
 ブラックレベル	黒レベルを調節します。 画面の暗い部分に注目して調節をおこなってください。	
 画面サイズ	表示画面サイズを選択する機能です。 →P31 フル:画面全体に表示します。 アスペクト:縦横比率を変えずに画面拡大します。 お知らせ ● ワイドフォーマットのPC入力時は、選択できません。	

もくじ

ご使用の前に

安全上の注意

は各塔らき







使用の準備

機能

と困ったとき

付録

OSD機能一覧

アイコン	内 容
 シャープネス	文字や画像のキレを調節します。
AUTO INPUT 入力自動切換	信号が入力されているコネクタを自動的に選択する機能です。 「しない」「する」を選択できます。 お知らせ 選択されているコネクタは、OSD画面のMONITOR INFO.で確認ができます。
 ECO PROF.	ECO PROF.アイコンを選択すると、下記のアイコンメニュー画面に切り替わります。 →P30
ECO PROF.項目アイコン	内 容
 ECO設定	「大」「中」「小」の中からお好みのモードを選択できます。 お知らせ ● 工場出荷設定は、「中」です。 ● 設定を有効にするには、ECO設定 (🌿) スイッチ →P10 を「オン」にしてください。
 ECOメーター表示	ECOメーターの透過率を調節します。 表示させない場合は、オフ:0%に設定してください。 お知らせ ● 工場出荷設定は、「オフ:0%」です。
 省エネ電力量	省エネ効果の確認用として、累積省エネ電力量と省エネ率をOSD画面上に表示します。 お知らせ ● 省エネ電力量と省エネ率をリセットする場合は、「MENU」ボタンを押して「◀」「▶」で「する」を選択し、再度「MENU」ボタンを押すと表示値は、「000.00kWh」と「0%」に戻ります。 ● 5年以上経過すると、省エネ電力量と省エネ率の表示色は赤色になり積算が停止する場合があります。 積算の上限に達していますので、表示値をリセットしてください。 ● 工場出荷時に省エネ電力量と省エネ率が「0」でない場合があります。 「0」でない場合は、リセットされることをお奨めします。
 電源自動オフ	本機のパワーマネージメント機能動作後、およそ30分で電源を自動的にオフすることができます。 「しない」「する」を設定できます。 お知らせ ● 本機能動作後は、電源オフされるため、再度ご使用される場合は、電源ボタンを押して本機の電源をオンにしてください。
 EXIT	OSD選択メニュー画面のECO PROF.アイコンに戻ります。
 OSD表示位置	OSD表示位置アイコンを選択すると、下記のアイコンメニュー画面に切り換わります。
OSD表示位置アイコン	内 容
 水平表示位置	左右位置を調節します。
 垂直表示位置	上下位置を調節します。

もくじ

ご使用の前に

安全上の注意

各部のき









使用の準備

機能

と困ったとき

付録

OSD機能一覧

アイコン	内 容
 OSD表示時間	OSDの表示時間(10~120秒)を調節します。
 操作ロック	誤って調節してしまうことを防ぐためのOSDメニュー操作禁止を設定、解除できます。 →P31 お知らせ 「MENU」ボタンで「操作ロック」表示し、「  」と「INPUT/EXIT」ボタンを同時に押すと、OSDメニュー操作はロックされます。OSDロック状態でも、音量、消音、ブライトネス、コントラストの調節はできます。「操作ロック」アイコンを選択し、「  」と「INPUT/EXIT」ボタンを同時に押すと、操作ロックが解除されます。
 言語切換	OSD画面の表示言語を切り替えることができます。 「日本語」「ENGLISH」のお好みの言語を選択してください。
 DDC/CI	DDC/CI通信機能の「しない」「する」を選択します。 お知らせ <ul style="list-style-type: none"> ●「しない」の場合、外部からの制御ができなくなります。 ●工場出荷設定は「する」です。
 MONITOR INFO.	MONITOR INFO.アイコンを選択すると、MODEL (形名)とSERIAL NUMBER (製造番号)および、入力信号のコネクター、周波数、解像度を表示します。
 オールリセット	音量、ブライトネス、コントラスト、画面調節、COLOR、ブラックレベル、画面サイズ、シャープネス、入力自動切換、ECO PROF.、OSD表示位置、OSD表示時間、DDC/CIの設定を出荷時の状態に戻します。 お知らせ <ul style="list-style-type: none"> ● ECO PROF.の省エネ電力量と省エネ率の値はリセットされません。 リセットしたい時は、省エネ電力量メニュー →P30 で行ってください。
 EXIT	OSD画面を消します。

もくじ

ご使用の前に

安全上の注意

は各部のき

使用の準備

機能

と困ったとき

付録

主なOSD機能

ECO PROF. (ECO Professional機能)


ECO Professional機能とは省エネに配慮した以下の機能の総称です。

■ ECO 設定 ()

「大」「中」「小」の3タイプの設定をすることができます。

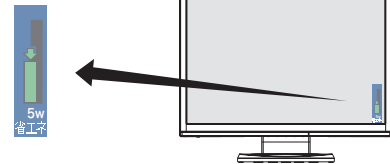
- 大: 画面の明暗に応じて、自動的に消費電力を最大約10W(*)削減します。
- 中: 画面の明暗に応じて、自動的に消費電力を最大約8W(*)削減します。
- 小: 消費電力を一律約3W削減します。


お知らせ

- 前面のECO設定 () ボタンの1タッチ操作で、ECO設定の「オン」「オフ」ができます。
- 「オン」時には、画面の明るさが低減します。
- (*) マーク説明:
画面全体の平均輝度が75%以上の状態においてECO設定「OFF」にした状態との比較値です。(当社測定結果による)



(表示例)



■ ECO メーター ()

現在の省エネ電力値を画面の右下にリアルタイムに表示します。また、ECOメーターの透過率をお好みに応じて調節することができます。

お知らせ

- 省エネ電力値: ECO設定を使用する。または、画面の明るさ(ブライトネス)を暗くした時に得られる電力削減値です。
- 「◀」で「オフ:0%」位置まで動かすと完全透明になり、非表示状態になります。




■ 省エネ電力量 ()

省エネ電力量と省エネ率をOSD画面で確認することができます。

省エネ電力量: ご使用を始めてから(またはリセットした時点)現在までに得られた省エネ電力を積算した値とコンピュータで設定したパワーマネジメント機能にて得られた電力削減を積算した値の合算を「***.***kWh」で表示します。なお、本機の電源スイッチオフの時間は含まれません。

省エネ率 : 省エネ電力量の削減効果を「*%」で表示します。



■ 電源自動オフ ()

本機のパワーマネジメント機能動作後、およそ30分で電源を自動的にオフすることができます。電源スイッチの切り忘れ対策になります。

お知らせ

- 本機能動作後は、電源がオフになるため再度ご使用される場合は、電源ボタンを押して本機の電源をオンにしてください。



もくじ

ご使用の前の

安全上の注意

は各部分の

使用の準備

機能

と困った

付録

主なOSD機能

画面サイズ

表示画面サイズを選択する機能です。

フル :画面全体に表示します。
アスペクト :縦横比率を変えずに画面拡大します。

- ワイドフォーマットのPC入力時は、選択できません。
メニュー選択はスキップします。



画面サイズ選択画面

お知らせ

一部の解像度では画面全域に拡大されません。
入力信号によっては、表示画面が縦または横方向に十分拡大されないことがあります。

操作ロック

誤って調節してしまうことを防ぐためのOSDメニュー操作禁止を設定、解除できます。
「MENU」ボタンで「操作ロック」選択し、「」と「INPUT/EXIT」ボタンを同時に押すと、OSDメニュー操作はロックされます。
OSDロック状態でも、音量/消音、ブライツネス、コントラストの調節はできます。
「」ボタンで調整するアイコンを選択します。
「EXIT」アイコンを選択すると、OSD選択メニュー画面が消えます。

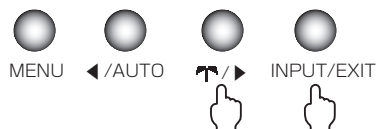


操作ロック画面

お知らせ

操作ロックを設定しても電源オン/オフボタンを含み全ての操作ボタン (→P7) は動作します。

ロック解除



「MENU」ボタンを押して「操作ロック」OSD画面を表示した後、「」と「INPUT/EXIT」ボタンを同時に押すと、操作ロックが解除され、通常のOSDメニュー画面に切り替わります。



操作ロック解除画面

もくじ

ご使用の前に

安全上の注意

は各部分のき

使用の準備

機能

と困った

付録

OSD機能による画面の調節が必要になる場合

工場プリセットPCタイミング

本機は下表に示す種類のタイミングの自動判別をおこない画面情報を設定しますので、コンピューターに接続すると、自動的に適切な画面を表示します。ただし、コンピューターによっては画面にちらつきやにじみが生じることがあります。また、入力信号によってはうまく表示できないこともあります。アナログ接続の場合は、オートセットアップ **→P22** をおこなってください。

解像度	周波数		備考
	水平	垂直	
640 × 480	35.0kHz	66.7Hz	Macintosh
832 × 624	49.7kHz	74.5Hz	Macintosh
720 × 350	31.5kHz	70.1Hz	
720 × 400	31.5kHz	70.1Hz	
640 × 480	31.5kHz	60.0Hz	
640 × 480	37.9kHz	72.8Hz	
640 × 480	37.5kHz	75.0Hz	
800 × 600	35.2kHz	56.3Hz	
800 × 600	37.9kHz	60.3Hz	
800 × 600	48.1kHz	72.2Hz	
800 × 600	46.9kHz	75.0Hz	
1024 × 768	48.4kHz	60.0Hz	
1024 × 768	56.5kHz	70.1Hz	
1024 × 768	60.0kHz	75.0Hz	
1152 × 864	67.5kHz	75.0Hz	
1152 × 870	68.7kHz	75.0Hz	Macintosh
1280 × 960	60.0kHz	60.0Hz	
1280 × 960	74.8kHz	75.0Hz	Macintosh
1280 × 1024	64.0kHz	60.0Hz	
1280 × 1024	80.0kHz	75.0Hz	
1440 × 900	55.9kHz	60.0Hz	
1680 × 1050	65.3kHz	60.0Hz	推奨信号タイミング

- 入力信号の識別は、水平周波数・垂直周波数・同期信号極性・同期信号タイプによりおこなっています。
- 上表に示す工場プリセットタイミング以外もタイミングを記憶できる機能があります（ユーザーメモリー機能）。記憶させたい信号を入力し、オートセットアップ **→P22** するとタイミングおよび画面情報が自動的に記憶されます。
- 「オールリセット」を実行すると全てのユーザーメモリーに記憶された値が消去されます。
- 本機の周波数は水平周波数：31.5～82.3kHz、垂直周波数56～76Hz対応となっておりますが、この範囲内であっても入力信号によっては正しく表示できない場合があります。この場合は、コンピューターの周波数、または解像度を変更してください。
- 本機はコンピューターからのデジタル入力において、推奨タイミングの解像度を超える信号を選択できる場合がありますが、その信号を入力した場合は、正しく表示できないことがあります。
- 複合同期信号、シンクオングリーン信号には対応していません。

お知らせ

- 本機は解像度1680×1050以外の信号を入力した場合は、文字がにじんだり図形が歪んだりすることがあります。

その他の機能について

ここでは、本機のOSD機能以外の機能について説明しています。

拡大・スモーキングファイン機能

1680×1050より低い解像度の画面を自動的に拡大して表示する機能です。ギザギザ感の少ないなめらかな画像とカケの少ない文字を表示します。

お知らせ

- 入力信号によっては、画面全体に拡大されない場合があります。

簡易表示機能

本機が対応する解像度よりも高い解像度の信号が入力された場合に、自動的に画面を縮小表示する機能です。

お知らせ

- 入力信号によっては、本機能が正常に動作しない場合があります。

Plug&Play機能

VESAのDDC (Display Data Channel) 2B規格に対応したコンピューターと接続した場合には、本機の表示画素数、周波数、色特性などの情報をコンピューターが読み出し、本機に最適な画面が自動的に設定されます。詳しくはコンピューターの取扱説明書をご覧ください。

ノータッチオートアジャスト機能 (NTAA: No Touch Auto Adjust)

(800×600以上の解像度のみ)

ユーザーメモリーに記憶されていない種類の信号が入力されると自動調節が実行されます。入力された信号を本機のマイコンが検出し、左右方向の表示位置、上下方向の表示位置、水平サイズおよび位相の自動調節を開始します。自動調節中は「自動調節実行中」の文字が表示されます。

お知らせ

- アナログ入力信号 (ミニD-SUBピン) のみ有効です。



NTAA実行中画面

パワーマネジメント機能

コンピューターを使用しないときに本機の消費電力を減少させる機能です。

お知らせ

- この機能はVESA DPM対応パワーマネジメント機能を搭載しているコンピューターと接続して使用する場合にのみ機能します。

パワーマネジメント機能が作動している場合の消費電力と電源ランプの点灯状態は以下の通りです。

モード	消費電力	電源ランプ
通常動作時	30W	緑色点灯
スリープモード時	2W以下	橙色点灯

水平または垂直同期信号がOFF状態になっているにもかかわらず、ビデオ信号 (R, G, B) が出力されているようなコンピューターについては、パワーマネジメント機能が正常に作動しない場合があります。

お知らせ

- キーボードの適当なキーを押すかマウスを動かすと、画面が復帰します。画面が復帰しない場合は、信号ケーブルが外れているかコンピューターの電源が「切」になっていることが考えられますので、ご確認ください。

故障かな？と思ったら

表示されないときは…

このようなときは、チェックしてください。

症状	状態	原因と対処	参照
画面に何も映らない	電源ランプが点滅している場合	本機の故障である可能性があります。販売店または「修理相談窓口」にご相談ください。	P39
		電源ランプが点灯しない場合	電源スイッチが入っていない可能性がありますので、確認してください。
		電源コードが正しく接続されていない可能性がありますので、確認してください。	P18, 19
		電源コンセントに正常に電気が供給されているか、別の機器で確認してください。	
		電源コードをコンピューターの本体のコンセントに接続している場合は、コンピューターの電源を入れていない可能性があります。コンピューターの電源が入っているか確認してください。	
	電源ランプが緑色に点灯している場合	「MENU」ボタンを押してOSD画面を表示し、以下の項目を確認してください。	P26
		● OSD画面が表示されない場合は故障の可能性あります。販売店または「修理相談窓口」にご相談ください。	P39
		● 正常な状態でOSD画面が表示されれば故障ではありません。「ブライトネス」と「コントラスト」を調節してください。	P27
		● OSD画面が正常に表示され、「ブライトネス」と「コントラスト」を調節してもコンピューターの画面が表示されない場合は、コンピューターとの接続、コンピューターの周波数、解像度、出力信号の種類を確認してください。	P15, 32
	電源ランプが橙色に点灯している場合	パワーマネージメント機能が作動している可能性があります。キーボードの適当なキーを押すか、マウスを動かしてください。	P33
		信号ケーブルが本機またはコンピューターのコネクタに正しく接続されていない可能性がありますので、確認してください。	P15
		変換アダプターが正しく接続されていない可能性がありますので、確認してください。	P15
コンピューターの電源が入っていない可能性がありますので、確認してください。			
電源自動オフを設定していませんか？その場合は、再度電源ボタンを押してください。		P30	
入力選択が合っていない可能性があります。INPUT/EXITボタンを押してLEDが緑に点灯している間にINPUT/EXITボタンを押して入力切換えをおこなってください。または、OSD画面により「入力自動切換え」を「する」に設定してください。		P10, 28	

※ 液晶ディスプレイに使用している蛍光管（バックライト）には寿命があります。

表示されないときは…

症状	状態	原因と対処	参照
突然画面が表示されなくなった	正常に表示されていた画面が、暗くなったり、ちらつくようになったり、表示しなくなった場合*	新しい液晶パネルとの交換が必要です。販売店または「修理相談窓口」にご相談ください。	P39
表示状態がおかしい	画面上に黒点（点灯しない点）や輝点（点灯したままの点）がある	液晶パネルの特性によるもので、故障ではありません。	P9
	画面表示の明るさにムラがある	表示内容によってはこのような症状が生じることがありますが、液晶パネルの特性によるもので、故障ではありません。	
	画面に薄い縦縞の陰が見える	表示内容によってはこのような症状が生じることがありますが、液晶パネルの特性によるもので、故障ではありません。	
	細かい模様を表示するとちらつきやモアレが生じる	細かい模様を表示するとこのような症状が生じることがありますが、液晶パネルの特性によるもので、故障ではありません。	
	線の太さなどがぼやける	推奨タイミング(1680x1050)以外の解像度の画像を表示すると、このような症状が生じることがありますが、故障ではありません。PCの出カタイミング1680x1050に設定してください。または、OSD画面により「シャープネス」を調節すると軽減できる場合があります。アナログ接続の場合は、「オートセットアップ」を実行すると軽減できる場合があります。	P32
	表示エリア外の非表示部分に「残像」が生じる	表示エリアが画面いっぱいでない場合、長時間表示すると、このような症状が生じることがありますが、液晶パネルの特性によるもので、故障ではありません。	P8, 43
	画面を見る角度によって色がおかしい	視野角（画面を見る角度）によっては、色相の変化が大きくなります。本機の画面の角度を調節してください。	P45
	画面の表示状態が変わっていく	液晶パネルは蛍光灯を使用しているため、使用時間の経過に伴い表示状態が少しずつ変化します。また周囲の温度によっては画面の表示状態に影響を受けることがありますが、液晶パネルの特性によるもので、故障ではありません。	
	画面を切り替えても前の画面の像が薄く残っている	長時間同じ静止画面を表示すると、このような「残像」という現象が起こることがあります。液晶パネルの特性によるもので故障ではありません。電源を切るか変化する画面を表示していれば像は徐々に薄れていきます。	P8, 43
表示が横長に伸びている	推奨タイミング(1680x1050)以外の解像度を表示すると、このような症状が生じることがありますが、故障ではありません。PCの出カタイミング1680x1050に設定してください。または、OSD画面により「画面サイズ」を「アスペクト」に設定してください。	P27,31	

もくじ
ご使用の前に
安全上の注意
は各都府県
使用準備の
機能
困ったとき
付録

表示されないときは…

症 状	状 態	原因と対処	参照
表示状態がおかしい	表示色がおかしい	OSD 画面を表示し、以下の項目を確認してください。	P26
		● OSD画面が正常に表示されない場合は故障の可能性があります。販売店または「修理相談窓口」にご相談ください。	P39
		● 正常な状態でOSD画面が表示されれば故障ではありません。「カラー調節」を選択し、お好みで色の割合を調節してください。	P27
		● OSD 画面が正常に表示され、カラー調節」を調節してもコンピューターの画面が正常に表示されない場合は、コンピューターとの接続、コンピューターの周波数、解像度、出力信号の種類を確認してください。	P15, 32
	画面がちらつく (分配器を使用している場合)	分配器を中継させず、コンピューターと直接接続してください。	P15
	画面がちらつく (上記以外の場合)	OSD 画面を表示し、以下の項目を確認してください。	P26
		● OSD画面が正常に表示されない場合は故障の可能性があります。販売店または「修理相談窓口」にご相談ください。	P39
● 正常な状態でOSD画面が表示されれば故障ではありません。「画面調節」の「位相」を選択し調節してください。		P27	
		● OSD 画面が正常に表示され、「位相」を調節してもコンピューターの画面が正常に表示されない場合は、コンピューターとの接続、コンピューターの周波数、解像度、出力信号の種類を確認してください。	P15, 32

もくじ

ご使用の前に

安全上の注意

各部のたつき

使用の準備

機能

と困ったとき




付録

案内画面／注意画面が表示されたら…

症状	原因	対処	参照
画面に「NO SIGNAL」が表示された※ ¹	信号ケーブルが本機またはコンピューターのコネクターに正しく接続されていない可能性があります。	信号ケーブルを本機およびコンピューターのコネクターに正しく接続してください。	P15
	信号ケーブルが断線している可能性があります。	信号ケーブルが断線していないか確認してください。	
	電源ランプが橙色に点灯している場合は、コンピューターの電源が切れている可能性があります。	コンピューターの電源が入っているか確認してください。	
	コンピューターのパワーマネジメント機能が作動している可能性があります。	マウスを動かすかキーボードのキーを押してください。	P33
画面に「OUT OF RANGE」が表示された※ ²	本機に適切な信号が入力されていない可能性があります。	本機に適切な信号が入力されているか確認してください。コンピューターの解像度またはリフレッシュレートを変更してください。	P32
	本機の対応する解像度よりも高い解像度の信号を入力しています。	コンピューターの解像度またはリフレッシュレートを変更してください。	P32

- ※¹ コンピューターによっては、解像度やリフレッシュレートを変更しても正規の信号がすぐに出力されないため、注意画面が表示されることがありますが、しばらく待って画面が正常に表示されれば、入力信号は適正です。
- ※² コンピューターによっては電源を入れても正規の信号がすぐに出力されないため、注意画面が表示されることがありますが、しばらく待って画面が正常に表示されれば入力信号の周波数は適正です。

その他

症状	原因	対処	参照
解像度や色数を変更ができない／固定されてしまう	正しく信号が入出力できないことがまれにあります。	本機とコンピューターの電源をいったん切り、もう一度電源を入れ直してください。	P10
	Windows®をご使用の場合は、Windows®セットアップのインストールが必要な可能性があります。	Windows®セットアップ情報を当社ホームページからダウンロードし、コンピューターにインストールしてください。	P23
	Windows®セットアップをインストールしても設定の変更が不可能な場合、またはWindows®以外のOSをご使用の場合は、グラフィックボードのドライバーがOSに正しく認識されていない可能性があります。	グラフィックボードのドライバーを再インストールしてください。再インストールに関しては、コンピューターの取扱説明書をご参照いただくか、コンピューターのサポート機関にお問い合わせください。	
スピーカーから音が出ない	オーディオケーブルが本機またはコンピューターのコネクターに正しく接続されていない可能性があります。	正しく接続されているか確認ください。	
	ヘッドホンがつながっている場合スピーカーから音は出ません。	ヘッドホンを外してください。	P17
	音量が最小になっている。またはMUTE(消音)機能が働いている可能性があります。	OSDメニューの「  」で音量を調節、または「MENU」ボタンが「  /  」ボタンを押してMUTEをOFFにしてください。	P27

もくじ

ご使用の前に

安全上の注意

各部分のき

使用の準備

機能

困ったとき

付録

本機を廃棄するには？ (リサイクルに関する情報)

当社は環境保護に強く関わっていきます。環境に対する影響を最小限にするために、リサイクルシステムを会社の最重要課題の一つとして考えております。また、環境に優しい製品の開発と常に最新のISOやTCOの標準に従って行動するよう努力しています。当社の使用済みディスプレイのリサイクルシステムの詳細については当社インターネットホームページをご覧ください。

www.MitsubishiElectric.co.jp/home/display/env.html

なお、資源有効利用促進法に基づく当社の使用済みディスプレイのリサイクルのお申し込みは下記へお願いします。

情報機器リサイクルセンター	
家庭系（個人ユーザー様）の窓口	事業系（法人ユーザー様）の窓口
TEL 03-3455-6107 www.pc-eco.jp	TEL 03-3455-6106 www.diarcs.com
受付時間 土・日・祝日を除く 午前9:00～12:00 午後1:00～5:00 また、これ以外の所定の休日につきましても休ませていただきますので、ご容赦願います。	

ディスプレイの回収・リサイクル

資源有効利用促進法に基づき、家庭から出される使用済みディスプレイの回収・リサイクルをおこなう“PCリサイクル”が2003年10月より開始されました。当社ではこれを受け、回収・リサイクル体制を構築し、2003年10月1日より受付しております。2003年10月以降購入されたディスプレイのうち、铭板に“PCリサイクル”が表示されている製品は、ご家庭からの排出時、当社所定の手続きにより新たな料金負担なしで回収・リサイクルいたします。事業者から排出される場合は、産業廃棄物の扱いとなります。

個人で、ご購入いただいたお客様のPCリサイクルシール申込

下記のリサイクル窓口ホームページより、お申し込みいただければ“PCリサイクルシール”を無償でお送りいたします。

リサイクル窓口ホームページ； www.pc-eco.jp 画面の PCリサイクルマーク申込 からお入りください。	ご注意： 法人（事業者）のお客様で、ご購入頂いた三菱ディスプレイは、PCリサイクルマーク対象外です。シールが貼付けられていても廃棄時は産業廃棄物としての扱いとなります。
--	--

もくじ

ご使用の
前

安全上の
注意

は各部の
から

使用の
準備

機能

と困った
とき

付録

保証とアフターサービス

- この製品には保証書を添付しています。
保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。
- 保証期間経過後の修理については、お買上げの販売店または「修理相談窓口」にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
- この液晶ディスプレイは日本国内用として製造・販売しています。
日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。またこの製品に関する技術相談、アフターサービス等も日本国外ではおこなっていません。
This color monitor is designed for use in Japan and can not be used in any other countries.

技術相談窓口 (携帯電話・PHS通話可 / IP電話不可)	修理相談窓口 (携帯電話・PHS通話可 / IP電話不可)
☎ フリーダイヤル 0120-71-3322	☎ フリーダイヤル 0120-08-1460
受付時間 土・日・祝日を除く 午前9:00～12:00 午後1:00～5:00 また、これ以外の所定の休日につきましても休ませていただきますので、ご容赦願います。	

アフターサービスを依頼される場合はつぎの内容をご連絡ください。

● お名前	● 製造番号 (本機背面のラベルに記載)
● ご住所 (付近の目標など)	● 故障の症状、状況など (できるだけ詳しく)
● 電話番号	● 使用状況
● 品名: 三菱液晶ディスプレイ	(PCおよびグラフィックボード (メーカー、形名)、 解像度、入力信号 (アナログ、デジタル) など)
● 形名: RDT204WM / RDT204WM (BK)	● 購入年月日または使用年数

- 無料出張サービス規定
この製品をお買上げから1年間は「修理相談窓口」にてディスプレイに起因する障害で修理が必要と判断された場合、無料出張サービスを適用します。その際、同梱の保証書の提示をお願いします。提示がない場合は、保証期間中でも有料となります。出張サービスは、日本国内のみ対応します。代替セット(現品とは異なる場合があります。)を無料でお貸しし、現品の持ち帰り修理になります。一部の地域で宅配業者の引き取りサービスになる場合があります。

個人情報の取り扱い

- お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて
三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。
 1. お問合せ (ご依頼) いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的並びに製品品質・サービス品質の改善・製品情報のお知らせに利用します。
 2. 上記利用目的のために、お問合せ (ご依頼) 内容の記録を残すことがあります。
 3. あらかじめお客様からご了承をいただいている場合及び下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示する事はありません。
 - ① 上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
 - ② 法令等の定める規定に基づく場合。
 4. 個人情報に関するご相談は、お問合せをいただきました窓口にご連絡ください。

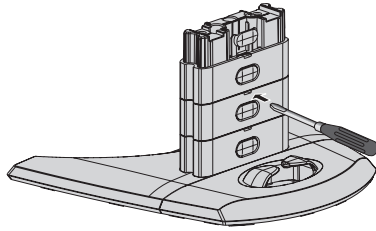
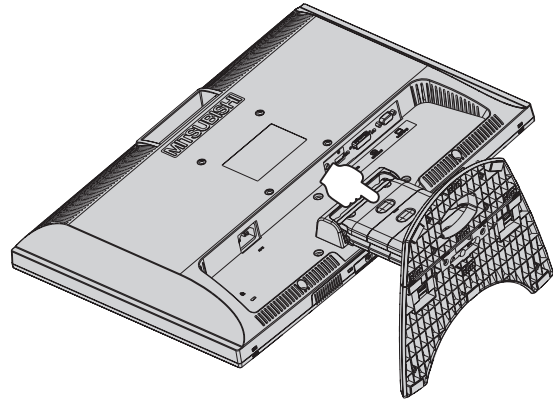
もくじ
ご使用の
安全注意
は各
部の
さ
使用の
準備の
設定
と困
った
付録

再梱包するとき

再梱包の際は次の手順でスタンドを取り外してください。
水平な机の上に本体表示部が下になるように置いてください。
図のようにブロックネック背面の最上部ロックボタンを指で
押しながらスタンドを分割してください。
取外したスタンドは、ベーススタンド部とブロックネック部に
分割して再梱包してください。

お知らせ

容易に引き抜けない場合は、ブロックネック背面の凹穴に
マイナスドライバーを差し込んで分離させてください。



⚠ 注意

表示部を下向きに置く際に表示部の下に物を置かないでください。また、突起など無いことを確認し表示部
を傷つけないように注意してください。

つめを外す際に指をはさまないように注意してください。

お願い

- 作業は、平らで安定した場所に柔らかい布を敷き、液晶パネルを傷つけないようにしてください。

市販のアームを取り付けるとき

本機にはVESA 規格に準拠した（100 mmピッチ）市販のアームを取り付けることができます。

お願い

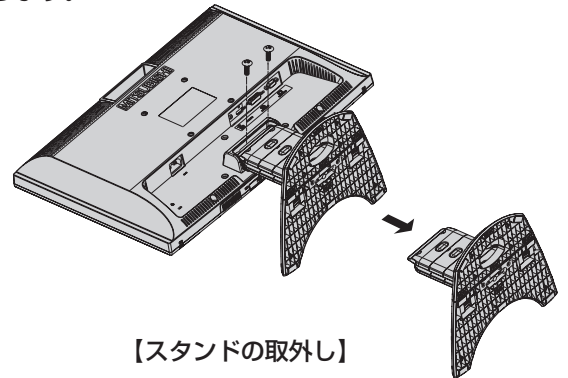
- アームは本機を支えるのに十分なものを選んでください。（本機のディスプレイ部の質量は約4.2kgです。）

お知らせ

- 本機は、スタンドを取り付けた状態で各種規格要求事項を満足しております。

■ アームを取りつける際は、下記要領で取りつけてください。

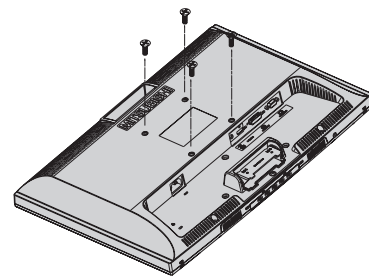
- 1 本機、コンピューターおよび周辺機器の電源を切ってから、信号ケーブル、電源ケーブルを取り外してください。その後、本体側のスタンドネックを取りつけている2本のネジを取り外し、スタンドを引き抜いてください。



お願い

- 作業は、平らで安定した場所に柔らかい布を敷き、液晶パネルを傷つけないように下向きに置いて行ってください。

- 2 アームを取付ける前にVESA穴の4本の化粧用の皿ネジを取り外してください。



お願い

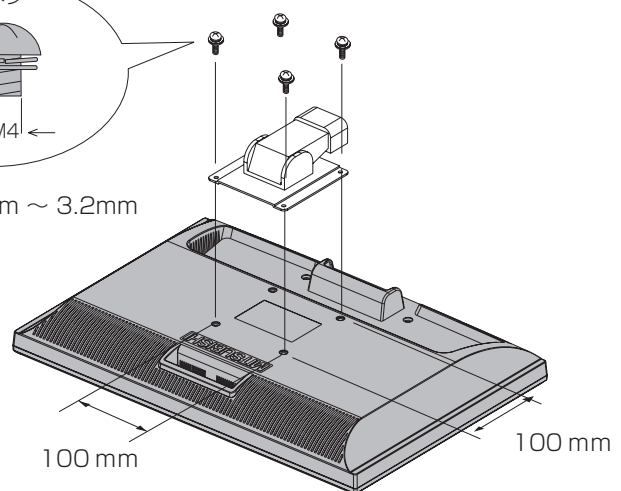
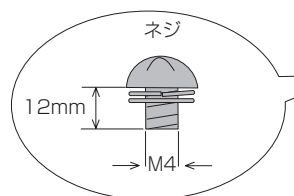
- スタンドを取りつける場合は、逆の手順でおこないます。その際は必ずスタンド取り付けに使用していたネジを使ってください。仕様の異なるネジを使用されると本機が故障する原因になる恐れがあります。
- ネジを締めつける際はつけ忘れに注意し、すべてのネジをしっかりと締めつけてください。なお、スタンドの取り付けはお客様の責任においておこなうものとし、万一事故が発生した場合、当社はその責任を負いかねますのでご了承ください。

- 3 下記のようにアームを取り付けてください。

取付可能アーム：

- 取付部厚み 2.0mm ~ 3.2mm
- VESA 規格準拠 100 mmピッチ

ネジゆるみ防止のためすべてのネジをしっかりと締めつけてください。（ただし、締めつけすぎるとネジがこわれることがあります。98 ~ 137N・cm が適切な締め付けトルクです。）



※ 上記アームの取付部形状は参考例です。

もくじ

ご使用前に

安全上の注意

は各部分のき

使用の準備

機能

と困った

付録

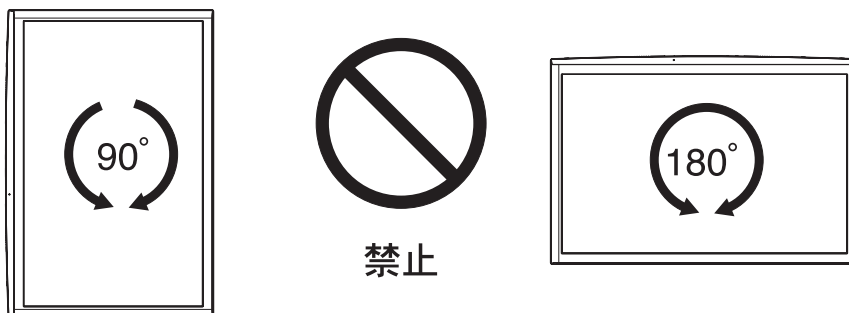
⚠ 注意

落下防止のために

- 液晶ディスプレイを倒したまま固定できないときは、2人以上で取り付け作業をおこなってください。落下してけがの原因となります。
- 取り付け作業をおこなう前に、アームの取扱説明書を必ず読んでください。また、地震などでの製品の落下によるけがなどの危害を軽減するために、設置場所などは必ずアームメーカーへご相談ください。
- アームの取り付けはお客様の責任においておこなってください。万一事故が発生した場合でも、当社はその責任を負いかねますのでご了承ください。

火災や感電防止のために

- アームを取りつける際は、必ず下記に示すネジを使ってください。それ以外のネジを使用した場合は、本機が故障したり火災や感電の原因になる恐れがあります。緩み止めスプリングワッシャ付き M4 ネジ（長さ 12-14mm）
- アームを取り付けてご利用される場合でも、90° 回転や 180° 回転した状態でご使用しないでください。内部に熱がこもり、火災や感電の原因になります。



ここでは、本書で使用している専門的な用語の簡単な解説をまとめてあります。また、その用語が主に使用されているページを掲載しておりますので、用語から操作に関する説明をお探しいただけます。

2系統入力 P15
2台のコンピューターを接続するための入力端子を2つ準備していることを表します。

DDC 2B 規格 (Display Data Channel) P33
VESAが提唱する、ディスプレイとコンピューターとの双方向通信によってコンピューターからディスプレイの各種調節機能を制御する規格です。

DDC/CI 規格 (Display Data Channel / Command Interface) P45
ディスプレイとコンピューターの間で、設定情報などを双方向でやり取りできる国際規格です。

DPM (Display Power Management) P33
VESA が提唱する、ディスプレイの省エネルギー化に関する規格です。DPM では、ディスプレイの消費電力状態をコンピューターからの信号により制御します。

DVI-D端子 (Digital Visual Interface-Digital) P15, P16
デジタル入力のみに対応しているDVI端子です。

DVI-I端子 (Digital Visual Interface-Integrated) P15, P16
デジタル入力とアナログ入力の両方に対応しているDVI端子です。どちらかの入力を接続するケーブルあるいは変換アダプターによって使い分けが可能となります。

Plug&Play P33
Windows®で提唱されている規格です。ディスプレイをはじめとした各周辺機器をコンピューターに接続するだけで設定をせずにそのまま使えるようにした規格のことです。

sRGB 規格 P27
IEC(International Electrotechnical Commission)により規定された色再現国際です。sRGB対応のディスプレイなら、ネットワーク上でどのディスプレイでも色調を揃えることができる規格で、対応プリンター、スキャナー、デジタルカメラなどとの色合わせもし易くなります。

VESA 規格 (Video Electronics Standards Association) P33, P45
ビデオとマルチメディアに関連する標準の確立を目的として提唱された規格です。

位相 P27
アナログ映像信号のA/D変換用サンプリングクロックの位相調節機能です。これを調節することにより、文字のにじみや横方向のノイズをなくしたりすることができます。

国際エネルギースタープログラム P4, P45
デスクトップコンピューターの消費電力を節減するために、米国の環境保護局 (EPA : Environmental Protection Agency) が推し進めているプログラムのことです。

応答速度 P45
表示している画面を変化させたときの画面の切り替わりの速さ (追従性) のことで、数値が小さいほど応答速度は速くなります。応答速度は黒→白→黒の階調変化に要する時間の合計です。

輝度 P45
単位面積あたりを表示する明るさを示す度合いのことで、数値が高いほど表示画面が明るくなります。

コントラスト比 P45
白と黒の明るさの比率を示す比率のことで、輝度が同じであれば、数値が大きくなるほど画面にメリハリが出ます。

残像 P8, P35
残像とは、長時間同じ画面を表示していると、画面表示を変えたときに前の画面表示が残る現象ですが故障ではありません。残像は、画面表示を変えることで徐々に解消されますが、あまり長時間同じ画面を表示すると残像が消えなくなりますので、同じ画面を長時間表示するような使い方は避けてください。「スクリーンセーバー」などを使用して画面表示を変えることをおすすめします。

もくじ

ご使用の前に

安全上の注意

は各部分のき

使用の準備

機能

と困った

付録

水平周波数／垂直周波数 P32, P45

画面に表示される画像データは、走査線と呼ばれる線が集まって構成されています。

水平周波数：1秒間に表示される走査線の数のことで、水平周波数31.5kHzの場合、1秒間に水平線を31,500回表示するという事です。

垂直周波数：1秒間に画面を何回書き換えているかを表します。垂直周波数が60Hzの場合、1秒間に画面を60回表示書き換えているという事です。

チルト角度 P20, P45

ディスプレイ画面を前後に動かせる角度の事です。

ノータッチオートアジャスト／NTAA (No Touch Auto Adjust) P33

コンピューターから新しい信号を受信するたびに自動的に画面を最適な状態にする機能です。

パワーマネージメント機能 P33

コンピューターを使用しない時に本機の消費電力を低減するために組み込まれた機能です。コンピューターが一定時間使用されていない(一定時間以上キー入力がないなど)場合に、電力消費を低下させます。再度コンピューターが操作されたときには、通常の状態に戻ります。

表示画素数／解像度 P32, P45

一般的には「解像度」と呼ばれています。1画面あたりの横方向と縦方向の画素の数を表します。表示画素数が大きいほど多くの情報量を表示することができます。

仕様

形名		RDT204WM / RDT204WM (BK)	
液晶パネル ※1	サイズ (表示サイズ)	20.1型 (51.1 cm)	
	液晶方式	TN 表面処理: ノングレア (反射防止)	
	有効表示領域	433.4 × 270.9mm	
	表示画素数	1680 × 1050	
	画素ピッチ	0.258mm	
	表示色	約1677 万色	
	視野角	左右160°、上下160° (コントラスト比10)	
	輝度 (標準値)	250cd/m ²	
	コントラスト比	900 : 1	
	応答速度	5msec	
PC入力	水平周波数	31.5 ~ 82.3kHz	
	垂直周波数	56 ~ 76Hz	
	ビデオ信号	デジタルRGB、アナログRGB	
	同期信号	TMDS、セパレート同期信号 (TTL)	
	信号入力コネクタ	DVI-D(HDCP対応)、ミニD-SUB15 ピン	
音声入出力	入力コネクタ	φ3.5mmステレオミニジャック	
	スピーカー	1W+1W (ステレオ)	
	ヘッドホン	φ3.5mmステレオミニジャック	
適合規格等 ※2	安全	UL60950-1、c-UL	
	不要輻射	VCCI-B、低周波電磁界ガイドライン	
	省エネルギー基準	国際エネルギースタープログラム	
	エルゴノミクス	ISO13406-2 (準拠)	
	プラグ&プレイ	VESA DDC2B	
	その他	PCグリーンラベル(2008年度版)、グリーン購入法、J-Moss、DDC/CI、Windows® XP、Windows Vista® Premium	
使用環境条件	温度	5 ~ 35℃	
	湿度	30 ~ 80% (結露のないこと)	
電源	電源入力	AC100-240V 50/60Hz	
	消費電力	標準	30W
		省エネモード	スリープモード時: 2W 以下、オフモード時: 1W以下
	電源入力コネクタ	3P IEC タイプ	
質量	ディスプレイ本体	スタンド含む	約4.6kg
		スタンドなし	約4.2kg
梱包状態 (質量/寸法)		約5.7kg / 560 (W) × 410 (H) × 140 (D) mm	
チルト角度 / スイーベル角度 / ブロック高さ調節		上20°、下5° / 機能無し / ブロックネックx3 (30mm/個)	
外形寸法		<p style="text-align: right;">単位: mm</p>	

お知らせ ※1 本機は、解像度1680x1050以外の信号を入力した場合、信号によって文字がにじんだり図形が歪んだりすることがあります

※2 本機は、スタンドを取り付けた状態で各種規格要求事項を満足しております。

もくじ

ご使用の前に

安全上の注意

各部分のはたらき

使用の準備

機能

困ったとき

付録

英数字

DDC 2B 規格	33,42
DDC CI 規格	42,44
DPM	33,42
DVI-D 端子	15,16,42
DVI-I 端子	15,16,42
DVI-D—DVI-Dケーブル	4,15,16
ECO PROF.	24,28,30
Macintosh	4,16
MENU ボタン	10,26,30,31
NTAA (No Touch Auto Adjust)	33,43
NO SIGNAL	36
OSD 画面の構成	25
OSD 基本操作	26
OSD 機能一覧	27~29
OSD 表示時間	29
OSD 表示位置	28
OUT OF RANGE	36
Plug & Play	33,42
PC 入力	44
sRGB	27,42
HDCP	44
INPUT/EXIT ボタン	10,26,30,31
VESA 規格	33,42,44
Windows®セットアップ情報	23
2 系統入力	15,42
◀/AUTO ボタン	10,26,30,31
▶/▶ ボタン	10,26,30,31

あ

アフターサービス	38
アースリード線	5,19
安全のために必ずお守りください	5~7
位相	27,42
オーディオケーブル	3,17
オートセットアップをする	17
オートセットアップ	27
オールリセット	29
応答速度	42,44

か

外形寸法	44
回収	37
解像度	32,43,44
画面サイズ	27,31
画面調節	27
画面に何も映らない	34
画素ピッチ	44
カラー調節	27
角度を調節する	20
拡大・スムージングファイン機能	33
簡易表示機能	33
各部のはたらき	10,11
暗い/表示しない	34
言語切替	29
ケーブルホルダー	11,18
コントラスト	27

コントラスト比	42,44
コネクタとケーブルの対応表	16
工場プリセットタイミング	32
黒点/輝点	9,35
国際I社®-スタンププログラム	4,42,44
輝度	42,44
個人情報の取り扱い	38
困ったとき	34~36
故障かな?と思ったら...	34~36
再梱包するとき	39

さ

残像	8,35,42
使用上のお願ひ	8,9
仕様	44
信号入力コネクタ	11,44
信号ケーブル	3,15,16
信号ケーブルを接続する	15,16
使用環境条件	44
修理相談窓口	38
視野角	44
市販のアームの取り付けかた	40
垂直周波数	32,43,44
周波数	32,43,44
水平周波数	32,43,44
水平サイズ	19
左/右	27
下/上	27
推奨信号タイミング	32
消費電力	33,44
質量	44
スタンド	10,13,14,39,40
スピーカーから音が出ない!	36
スリープモード	33
接続	15,16,17
接地 (アース)	19
設置する	20
セットアップガイド	3
操作ロック	29,31
操作ボタン	10

た

タイミング	32
チルト角度	20,43,44
ちらつき	35
テストパターン	16
適合規格等	44
電源入力コネクタ	11,18,44
電源ランプ	10,33,34
電源コード	4,18,14,26
電源スイッチ	7,26
電源を入れる	21
電源を接続する	18

電源電圧	19,44
電源プラグ	19
電源容量	18
盗難防止用ロック穴	11
同期信号	32,44

な〜わ

廃棄する	37
パワーマネージメント機能	33,43
バックライト	34
表示色	35
表示画素数	2,34,35
表示がおかしい	35
表示されない	34
ビデオ信号	44
付属品	3
ブロックネック	4,13,14,44
付録	31~38
ブライトネス	27
ブラックレベル	27
ヘッドホン端子	7,13
ヘッドホンの接続	17
ベーススタンド	4,13,14,20,39
本体正面	10
本体正面	10
変換アダプター	15,16
保証とアフターサービス	30
保証書	3,30
ミニD-SUB15 ピン	4,11,15,16
ユーザーメモリー機能	24
有効表示領域	44
用語解説	33,34
リサイクル	29

よく見

ご使用の
前に

安全上の
注意

各部の
はたらき

使用の
準備

機能

と困った
とき

付録



本社 〒100-8310 東京都千代田区丸の内2丁目7番3号 (東京ビル)

AW-P0484A